

# 目 次

## 議 案

1. 2025年度事業報告 .....	2
2. 2025年度収支決算 .....	18
3. 定款変更の案 .....	27
4. 第75期役員選出 .....	30

## 報告事項

1. 2026年度事業計画 .....	31
2. 2026年度収支予算 .....	37
3. 第76期通常総会および学術講演会開催地 .....	39
○2025, 2026年度代議員一覧 .....	40
○2026年度支部長一覧 .....	42
○令和7年度論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞・支部功労賞 .....	43

# 議案 1

## 2025 年度事業報告

### 公益目的事業

#### 1 材料学に関する研究の進歩をはかり、もって学術の発展および技術の向上に寄与する事業

##### 調査研究

###### 1) 調査研究事業

委託研究：2025 年度も企業等機関から委託された材料学に関する個別の研究課題については当該分野を専門とする個人または研究グループによって調査研究および技術開発研究を行った。

###### 2) 図書の出版、研究資料ならびにデータベース等の頒布事業

○次の出版物を発行した。

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| (1) 電子後方散乱回折 (EBSD) 法による材料評価のための結晶方位差測定標準 (改訂版) | 2025 年 7 月本会発行, 部数 100 部 |
| (2) 機械材料学第 5 版 (重版)                             | 2026 年 2 月本会発行, 部数 600 部 |
| (3) 改訂材料強度学 (重版)                                | 2026 年 2 月本会発行, 部数 500 部 |
| (4) 建設材料実験 (重版)                                 | 2026 年 2 月本会発行, 部数 800 部 |

##### 学術集会・交流

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 1) 第 7 4 期学術講演会 | 2025 年 5 月 31 日, 6 月 1 日 (日本大学郡山)<br>講演申込 150 件 |
| 2) 第 7 4 期特別講演  | 2025 年 5 月 31 日 (日本大学郡山)                        |

演題：福島国際研究教育機構の創造的復興への挑戦  
講演者：山崎 光悦 (福島国際研究教育機構 (F-REI))

演題：廃棄物系バイオマス資源を活かした持続可能な機能性素材生産  
講演者：北川 尚美 (東北大学)

###### 3) 第 7 4 期学術講演会併設行事 (公開部門委員会)

- |                                   |                                   |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| (1) 疲労部門委員会「積層造形材の最新研究」           | 2025 年 5 月 30 日 (日本大学郡山)          |
| (2) 高温強度部門委員会「高温強度とデータサイエンス」      | 2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山) |
| (3) 破壊力学部門委員会「観察・評価・解析手法に関する研究動向」 | 2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山) |
| (4) 衝撃部門委員会「衝撃工学への多様なアプローチ」       | 2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山) |

###### 4) 本会の主催による講習会、シンポジウム、セミナー等

###### (1) 第 10 回マルチスケール材料力学シンポジウム

The 10th Symposium on Multiscale Materials Mechanics: Mechanism and Modeling

(企画：マルチスケール材料力学部門委員会)

2025 年 6 月 7 日 (京都)  
演題 50 件, 参加者 94 名

###### (2) 第 55 回初心者のための有限要素法講習会 (第 1 部 理論コース)

2025 年 8 月 19 日, 20 日 (京都)  
演題 4 件, 参加者 16 名

- (3) 第55回初心者のための有限要素法講習会 (第2部 実践コース)  
2025年8月26日, 27日 (神戸)  
演題4件, 参加者11名
- (4) 第59回X線材料強度に関するシンポジウム  
(企画: X線材料強度部門委員会)  
2025年7月24日, 25日 (名古屋)  
演題22件, 参加者43名
- (5) 第45回初心者のための疲労設計講習会  
(企画: 疲労部門委員会, 関東支部)  
2025年9月2日, 3日 (オンライン)  
演題10件, 参加者13名
- (6) 第9回若手研究者および技術者のための高温強度講習会 (実習付き) (企画: 高温強度部門委員会)  
2025年9月3日~5日 (ハイブリッド/兵庫)  
演題7件, 参加者30名
- (7) 第10回フラクトグラフィ講習会  
(企画: フラクトグラフィ部門委員会)  
2025年10月6日, 7日 (ハイブリッド/京都)  
演題8件, 参加者28名
- (8) 第22回破壊力学シンポジウム  
(企画: 破壊力学部門委員会)  
2025年10月7日, 8日 (ハイブリッド/京都)  
演題23件, 参加者50名
- (9) 第46回初心者のための疲労設計講習会  
(企画: 疲労部門委員会, 関西支部)  
2025年10月8日, 9日 (ハイブリッド/京都)  
演題10件, 参加者20名
- (10) 第25回コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレードシンポジウム  
(企画: コンクリート工事用樹脂部門委員会)  
2025年10月8日, 9日 (ハイブリッド/京都)  
演題94件, 参加者229名
- (11) 高分子材料の耐久性および環境対応に関する講習会  
(企画: 高分子材料部門委員会)  
2025年11月18日 (オンライン)  
演題6件, 参加者29名
- (12) 2025年度JCOM若手シンポジウム  
(企画: 複合材料部門委員会)  
2025年11月25日, 26日 (観音寺)  
演題16件, 参加者29名
- (13) 第63回高温強度シンポジウム  
(企画: 高温強度部門委員会)  
2025年11月27日, 28日 (ハイブリッド/萩)  
演題25件, 参加者67名
- (14) 第62回X線材料強度に関する討論会  
(企画: X線材料強度部門委員会)  
2025年11月28日 (川崎)  
演題 件, 参加者17名
- (15) 第36回信頼性シンポジウム  
(企画: 信頼性工学部門委員会)  
2025年12月5日, 6日 (大阪)  
演題27件, 参加者40名
- (16) 第22回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会  
(企画: マルチスケール材料力学部門委員会)  
2025年12月17日, 18日 (ハイブリッド/東京)  
演題5件, 参加者35名
- (17) 第11回初心者にもわかる信頼性工学セミナー  
(企画: 信頼性工学部門委員会)  
2026年2月26日, 27日 (オンライン)  
演題8件, 参加者19名
- (18) 第17回日本複合材料会議 (JCCM-17)  
(企画: 複合材料部門委員会)  
2026年3月3日~5日 (茨木)  
演題153件, 参加者338名
- (19) 第6回破壊力学講習会  
(企画: 破壊力学部門委員会)  
2026年3月25日 (オンライン)  
演題6件, 参加者19名

5) 第11回材料WEEK開催について

2025年10月6日~9日, 京都テルサにおいて第11回材料WEEKを開催した。

本部企画の材料シンポジウム (ワークショップ・若手学生研究発表会)、公開部門委員会、部門主催のシンポジウム、講習会など材料に関する集会事業を対面、オンラインまたはハイブリッドにて開催した。参加者延べ人数は、約751名となった。

6) 企画・広報委員会 (委員 井面 仁志 ほか38名)  
委員会6回開催

7) 各支部の主催による講演会, 講習会, シンポジウム, セミナー, 見学会等  
〈北海道支部〉

(1) 学術講演会

2025年4月18日 (札幌)

演題1件 参加者12名

Zr 基およびFe 基金属ガラスの創製と幅広い産業化の現状

井上 明久 城西国際大学イノベーションベース 特別荣誉教授

(2) 学術講演会

2025年5月16日 (札幌)

演題1件 参加者11名

Polybenzoxazines: From Sustainable Intrinsically Flame-Retardant Materials, High Char Yield Adhesives, to Deep Space Travel Applications

Hatsuo Ishida 教授 Department of Macromolecular Science and Engineering, Case Western Reserve University

(3) 学術講演会

2025年9月11日 (札幌)

演題2件

「心臓血管外科領域における数値シミュレーション-CT 画像から診る臨床応用と今後の展望-」

横山 博一 旭川医科大学 外科学講座 心臓大血管外科学分野

「海綿骨の生体力学に基づいた新しい多孔質構造体の開発」

山田 悟史 北海道大学 工学研究院

(4) セメント系固化材セミナー「高度強靱化を支える地盤改良」(主催 セメント協会, 共催行事)

2026年3月10日

演題4件 参加者211名

(5) 北海道支部特別講演会

2026年3月16日(札幌)

演題4件 参加者31名

#### 〈東北支部〉

(1) 令和7年度材料フォーラム

2026年3月30日(イブリッド/山形大米沢)

講演1 「骨の模倣による高靱性バイオマス構造材料の開発を目指したセルロースとアパタイトの複合化」

奥田 結衣 (山形大学大学院 有機材料システム研究科 特任助教)

講演2 「材料の不均質とその機能性～金属ガラスからお餅まで～」

大沼 正人 (北海道大学大学院工学研究院 教授)

#### 〈関東支部〉

(1) 講演会 「マイクロ粒子の高速衝突試験の新展開」

ノースウェスタン大学 Luciano Borasi, 中央大学 梶原 美紀, 米津 明生, 九州工業大学 市原 大輔,  
東北大学 市川 裕士

2025年5月29日 (中央大) 参加者31名

(2) 学生研究交流会

2025年10月4日 (明治大)

口頭発表13件 ポスター発表58件 参加者103名

(3) 講演と見学の会

① (公財) 鉄道総合技術研究所 2025年12月1日 対面開催 (鉄道総合技術研究所)

参加者18名

② 東京都市大学原子力研究所 2026年3月17日 対面開催 (東京都市大学原子力研究所)

参加者13名

#### 〈東海支部〉

(1) イブニングセミナー

2025年7月2日 (名古屋)

演題1件、参加者8名

(2) 見学会・講演会

① 中部電力株式会社浜岡原子力発電所

2025年9月18日 (浜岡町)

演題1件、参加者27名

② 名古屋大学博物館見学会及び情報交換会

2026年2月20日 (名古屋)

演題1件、参加者15名

(3) 第20回学術講演会

2026年3月4日(名古屋)  
講演27件、参加者42名

<北陸信越支部>

- (1) 特別講演会 ワークショップ「不思議！面白そう！を追いかけて研究者の道へ～硬い金属の謎を、柔らかな発想で解き明かす～」  
2025年8月9日(金沢) 演題1件 参加者20名
- (2) 特別講演会 溶接・材料技術講演会「製造現場の3Dプリンター最新技術」  
2025年10月24日(新潟) 演題3件、参加者67名
- (3) 特別講演会 「航空エンジンの構造と高温材料および性能評価試験の概要」  
2025年12月4日(福井) 演題1件、参加者109名
- (4) 特別講演会 「非金属材料を用いた機械要素の複雑応力下における疲労損傷」  
2025年12月22日(富山) 演題1件、参加者27名
- (5) シンポジウム「第1回未来創発シンポジウム」  
2026年2月22日(オンライン) 演題6件、参加者20名

<関西支部>

- (1) シンポジウム「破壊力学の基礎と最新応用」  
2025年5月20日、21日(京都)  
参加者34名
- (2) シンポジウム「第20回若手シンポジウム」  
2025年12月5日(京都)  
発表29件 参加者43名
- (3) 見学会  
セキスイハイム近畿奈良工場  
2026年3月27日(奈良)  
参加者11名

<中国支部>

- (1) 特別講演会「脊椎・脊髄疾患に対する生体力学的アプローチと医獣工連携の展望」  
大木 順司(山口大学)  
2025年5月24日(岡山)  
参加者16名
- (2) 支部賞受賞記念講演 支部学術奨励賞「超高張力鋼の多軸場におけるWeakening現象の解明」  
松野 崇(鳥取大学)  
2025年5月24日(岡山)  
参加者16名
- (3) 材料研究交流会  
「溶液結晶化を利用した高耐熱性、高熱伝導性高分子剛直高分子ナノファイバーの作製と複合体への応用」  
内田 哲也(岡山大学)  
2025年11月18日(岡山)  
参加者12名
- 「固体力学研究者としての歩みと支部活動の意義」  
清水 一郎(岡山理科大学)  
2026年3月16日(岡山)  
参加者14名

<四国支部>

- (1) 第22回学術講演会  
2025年4月19日(新居)  
演題13件、参加者28名
- (2) 第24回先端技術懇談会  
2025年10月24日(香川)  
参加者20名

<九州支部>

- (1) 九州支部第12回学術講演会 (第13回中国・九州支部合同研究会) 2025年12月6日 (福岡)  
演題38件, 参加者71名
- (2) 日本材料学会九州支部第33回技術懇話会 2025年12月5日 (福岡)  
演題4件, 参加者30名
- (3) 特別講演会 2025年4月9日 (福岡)  
Investigation of fracture behavior of a low alloy steel using in-situ straining technique in TEM,  
Dr. Lin Tian, University of Göttingen  
演題1件
- 8) 第74期部門委員会活動状況
- 1) 疲労部門委員会 (委員 植松 美彦 ほか188名)
- 第361回委員会 2025年5月30日 (郡山)  
第362回委員会 2025年8月25日 (静岡)  
第363回委員会 (高温強度部門委員会共催) 2025年10月6日 (京都)  
第364回委員会 2025年11月25日 (新居浜)  
第365回委員会 2026年3月24日 (国分寺)
- 2) 高温強度部門委員会 (委員 駒崎 慎一 ほか146名)
- 第73期第5回委員会 2025年5月30日 (ハイブリッド/郡山)  
第74期第1回委員会 2025年7月4日 (ハイブリッド/仙台)  
第74期第2回委員会 (疲労部門委員会共催) 2025年10月6日 (京都)  
第74期第3回委員会 2025年11月27日 (ハイブリッド/萩)  
第74期第4回委員会 2026年1月23日 (ハイブリッド/東京)
- 3) PC構造部門委員会 (委員 谷 昌典 ほか34名)  
2025年度第1回委員会 2025年11月28日 (大阪)
- 4) 高分子材料部門委員会 (委員 竹田 正直 ほか21名)
- 第202回委員会 (第117回高分子材料セミナー) 2025年6月20日 (金沢)  
第203回委員会 (第118回高分子材料セミナー) 2025年12月19日 (大阪)
- 5) X線材料強度部門委員会 (委員 坂井田 喜久 ほか73名)
- 第211回委員会 2025年5月14日 (オンライン)  
第212回委員会 2025年9月22日 (オンライン)  
第213回委員会 2026年2月24日 (オンライン)
- 6) 木質材料部門委員会 (委員 田淵 敦士 ほか43名)
- 第318回委員会 2025年7月2日 (オンライン)  
第319回委員会 2025年10月1日 (オンライン)  
第320回委員会 2026年2月20日 (京都)
- 7) 腐食防食部門委員会 (委員 土谷 博昭 ほか73名)
- 第360回例会 2025年5月27日 (ハイブリッド/大阪)  
第361回例会 2025年7月31日 (ハイブリッド/大阪)  
第362回例会 2025年9月30日 (ハイブリッド/大阪)  
第363回例会 2025年11月18日 (ハイブリッド/大阪)  
第364回例会 2026年1月22日 (ハイブリッド/大阪)  
第365回例会 2026年3月27日 (ハイブリッド/大阪)
- 8) 地盤改良部門委員会 (委員 勝見 武 ほか100名)
- 第338回委員会 2025年4月18日 (ハイブリッド/京都)  
第339回委員会 2025年7月28日 (ハイブリッド/京都)  
第340回委員会 2025年10月27日 (ハイブリッド/京都)  
第341回委員会 2026年1月19日 (ハイブリッド/京都)
- 9) コンクリート工事用樹脂部門委員会 (委員 小林 孝一 ほか67名)
- 第218回委員会 2025年6月25日 (ハイブリッド/京都)  
第219回委員会 2025年9月26日 (ハイブリッド/京都)  
第220回委員会 2025年12月22日 (ハイブリッド/京都)  
第221回委員会 2026年3月17日 (ハイブリッド/京都)

- 10) 岩石力学部門委員会 (委員 林 為人 ほか36名)  
 第256回委員会 2025年6月30日 (オンライン)  
 第257回委員会 2025年7月25日 (ハイブリッド/京都)  
 第258回委員会 2025年11月7日 (ハイブリッド/京都)  
 第259回委員会 2026年1月23日 (ハイブリッド/京都)
- 11) デジタル材料工学部門委員会 (委員 高木 知弘 ほか59名)  
 第74期第1回委員会(第100回材料データベース研究分科会) 2025年6月13日 (ハイブリッド/京都)  
 第74期第2回委員会(第1回塑性力学分科会) 2025年7月18日 (京都)  
 第74期第3回委員会(第101回材料データベース研究分科会)  
 2025年10月31日 (ハイブリッド/京都)  
 第74期第4回委員会(地盤力学分科会) 2026年3月9日 (ハイブリッド/京都)  
 第74期第5回委員会(第102回材料データベース研究分科会)  
 2026年3月13日 (ハイブリッド/京都)
- 12) コンクリート用材料部門委員会 (委員 熊野 知司 ほか60名)  
 第4回部門委員会(2025年度見学会) 2025年7月2日 (大阪)  
 第5回委員会 2025年10月2日 (ハイブリッド/大阪)  
 第6回委員会 2025年12月18日 (ハイブリッド/大阪)
- 13) 複合材料部門委員会 (委員 仲井 朝美 ほか103名)  
 第287回委員会 2025年6月26日 (ハイブリッド/大阪)  
 第288回委員会 2025年9月3日 (ハイブリッド/大阪)  
 第289回委員会 2025年11月26日 (ハイブリッド/観音寺)  
 第290回委員会 2026年3月3日 (ハイブリッド/茨木)
- 14) フラクトグラフィ部門委員会 (委員 山際 謙太 ほか24名)  
 第130回委員会 2026年3月11日 (オンライン)
- 15) 信頼性工学部門委員会 (委員 小熊 規泰 ほか54名)  
 第171回委員会 2025年6月28日 (ハイブリッド/高松)  
 第172回委員会 2025年10月15日 (ハイブリッド/前橋)  
 第173回委員会 2025年12月15日 (オンライン)
- 16) 破壊力学部門委員会 (委員 宮下 幸雄 ほか117名)  
 第184回委員会 2025年5月30日 (ハイブリッド/郡山)  
 第185回委員会 2025年7月25日 (鹿児島)  
 第186回委員会 2025年10月7日 (京都)  
 第187回委員会 2026年3月16日 (長岡)
- 17) セラミック材料部門委員会 (委員 若杉 隆 ほか21名)  
 第165回委員会 2025年7月28日 (京都)  
 第166回委員会 2026年2月19日 (名古屋)
- 18) 衝撃部門委員会 (委員 楳田 努 ほか59名)  
 第177回委員会 2025年5月30日 (ハイブリッド/郡山)  
 第178回委員会 2025年10月7日 (ハイブリッド/横須賀)  
 第179回委員会 2025年12月12日 (ハイブリッド/豊橋)  
 第180回委員会 2026年3月26日 (ハイブリッド/京都)
- 19) 強度設計・安全性評価部門委員会 (委員 有本 享三 ほか19名)  
 第81回委員会 2025年6月23日 (ハイブリッド/京都)  
 第82回委員会 2025年10月7日 (ハイブリッド/京都)  
 第83回委員会 2026年2月20日 (ハイブリッド/大阪)
- 20) マルチスケール材料力学部門委員会 (委員 松中 大介 ほか148名)  
 委員会(公開部門委員会) 2025年10月7日 (ハイブリッド/京都)
- 21) 半導体エレクトロニクス部門委員会 (委員 市野 邦男 ほか23名)  
 2025年度第1回委員会 2025年4月26日 (ハイブリッド/大阪)  
 2025年度第1回研究会(第2回委員会) 2025年8月2日 (長野)  
 2025年度第2回研究会(ナノ材料合同)(第3回委員会) 2025年11月29日 (ハイブリッド/京都)

- 2025年度第3回委員会(第4回委員会) 2026年1月31日(草津)
- 22) ナノ材料部門委員会(委員 田中 勝久 ほか30名)  
2025年度第1回委員会(半導体合同) 2025年11月29日(ハイブリッド/京都)
- 23) 生体・医療材料部門委員会(委員 大塚 雄市 ほか29名)  
第77回委員会 2025年6月1日(ハイブリッド/郡山)  
第78回委員会 2025年9月11日(ハイブリッド/札幌)  
第79回委員会 2026年1月21日(ハイブリッド/富山)  
第80回委員会 2026年3月10日(東京)
- 24) 金属ガラス部門委員会(委員 才田 淳治 ほか46名)  
第60回委員会 2025年5月30日(宇治)  
第61回委員会 2025年9月18日(札幌)

#### 9) 講師派遣事業

白島石油備蓄(株)より社員技術教育として講師派遣依頼があった。  
2026年1月26日 講師: 只野 裕一(佐賀大)

#### 10) 共催, 協賛, 後援事業

本年も他学協会, 他団体等から依頼があった集会事業等の共催, 協賛, 後援を行った。

本部215件 東北支部5件 関東支部2件 東海支部3件 北陸信越支部4件 関西支部24件 中国支部2件 四国支部1件

### 機関誌(会誌「材料」)の刊行

#### 1) 会誌「材料」を月刊発行(部数2300部)した。

- 第74巻 第4号(4月号) 特集 X線材料強度  
第74巻 第5号(5月号) 特集 建設材料  
第74巻 第6号(6月号)  
第74巻 第7号(7月号)  
第74巻 第8号(8月号) 解説記事特集号 材料の数理解析  
第74巻 第9号(9月号)  
第74巻 第10号(10月号) 解説記事特集号 積層造形の最新動向  
第74巻 第11号(11月号)  
第74巻 第12号(12月号) 特集 疲労  
第75巻 第1号(1月号) 特集 地盤改良  
第75巻 第2号(2月号) 特集 マルチスケール材料力学  
第75巻 第3号(3月号) 特集 岩石力学

#### 2) 編集委員会(委員 琵琶 志朗 ほか17名)

委員会12回開催

### 表彰

1) 令和6年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞・支部功労賞)は, 令和7年5月31日に授賞式を行った。

### 論文賞

#### 受賞課題

「改良 9Cr-1Mo 鋼長期使用材の溶接継手における軟化組織およびクリープ強度への影響評価」  
(材料 Vol. 72 No. 7 pp. 542-549)

受賞者 一般財団法人 電力中央研究所 張 聖徳, 徳永 隼人  
北陸電力(株) 金井 雅之,

一般財団法人 電力中央研究所 屋口 正次, 田村 広治, 南 雄介

#### 受賞課題

「Fe-15Mn-10Cr-8Ni-4Si bidirectional-TRIP 鋼の極低サイクル疲労に及ぼすひずみ速度の影響」  
(材料 Vol. 72 No. 12 pp. 858-865)

受賞者 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 吉中 奎貴, 長島 伸夫, 澤口 孝宏

#### 受賞課題

「X線回折/リートベルト法による石炭ガス化スラグの水和反応解析」  
(材料 Vol. 72 No. 12 pp. 911-917)

受賞者 東京電力ホールディングス(株) 松浦 忠孝  
いわき大王製紙(株) 小泉 光彦,  
公益財団法人 鉄道総合技術研究所 宮下 綾乃  
東京大学 斎藤 豪

#### 論文奨励賞

##### 受賞課題

「オーステナイト系ステンレス鋼 SUS304 のスモールパンチ試験特性に及ぼす高温水素ガス雰囲気の影響」  
(材料 Vol. 73 No. 6 pp. 512-519)

受賞者 鹿児島大学 村上 幸太郎

##### 受賞課題

「揚水井の経年劣化に対する確率モデルの構築とその検証」  
(材料 Vol. 72 No. 3 pp. 168-173)

受賞者 (株)横河技術情報 河原 宏紀

#### 技術賞

##### 受賞課題

「公開データに基づいた Chemicals Informatics ツールによる材料探索技術」

受賞者 (株)日立製作所 岩崎 富生, 坪内 繁貴, 浅利 裕介  
(株)日立ハイテク 磯部隆史, 黒川 麗, 青木 大輔

##### 受賞課題

「低炭素型特殊シリカ系注入材 “Infill Hard Geo<sub>v</sub>” の開発と、その地盤改良への革新的な応用および信頼性評価手法の確立」

受賞者 (株)大阪防水建設社 本橋 俊之  
富士化学(株) 笹原 茂生  
(株)大林組 照井 太一  
芝浦工業大学 稲積 真哉

#### 学術奨励賞

##### 受賞課題

「発電用耐熱材料のクリープ及びクリープ疲労寿命評価に関する研究」

受賞者 一般財団法人 電力中央研究所 茂山 治久

##### 受賞課題

「熱可塑性 CFRP の融着接合プロセスおよび融着接合挙動の評価に関する研究」

受賞者 神戸市立工業高等専門学校 田邊 大貴

##### 受賞課題

「アモルファス合金の機械的特性の微細組織依存性解明と加工への応用展開」

受賞者 東北大学 久慈 千栄子

#### 受賞課題

「ニッケル合金の耐水素脆化特性向上に関する研究」

受賞者 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 和田 健太郎

#### 受賞課題

「せん断型疲労き裂の進展下限界条件に着目した Ni 基超合金の疲労限度評価に関する研究ならびに超高強度薄鋼板の破壊靱性評価技術の開発」

受賞者 福岡大学 田中 佑弥

#### 受賞課題

「放射光を用いた木材の構造-物性相関の解明および未利活用木質資源の利活用方法の開発」

受賞者 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 堀山 彰亮

#### 学術貢献賞

#### 受賞課題

「資源開発を目指した岩石力学の研究および日本材料学会活動への貢献」

受賞者 京都大学 陳 友晴

#### 受賞課題

「木材の高機能化変換技術に関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 京都府立大学 宮藤 久士

#### 受賞課題

「繊維強化複合材料の成形や生体・医療材料の創製とこれらの機械的特性評価に関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 同志社大学 田中 和人

#### 受賞課題

「耐熱鋼の強度に関する独創的な研究および日本材料学会活動への貢献」

受賞者 熊本大学 川島 扶美子

#### 支部功労賞

#### 受賞課題

「高信頼性異種材料コーティングの研究開発と東北支部活動への貢献」

受賞者 東北大学 小川 和洋

#### 受賞課題

「破壊力学分野における実験・計算研究の功績および関東支部活動の活性化への貢献」

受賞者 慶應義塾大学 大宮 正毅

#### 受賞課題

「建築分野のコンクリート材料・施工における非破壊検査及び品質管理技術の構築と東海支部活動への貢献」

受賞者 愛知工業大学 瀬古 繁喜

#### 受賞課題

「材料の力学特性評価に関する原子論的研究の業績ならびに北陸信越支部の発展に対する貢献」

受賞者 信州大学 西村 正臣

#### 受賞課題

「日本材料学会関西支部の活動活性化ならびに材料力学、機械材料に関する研究への貢献」

受賞者 京都大学 今谷 勝次

#### 受賞課題

「四国支部運営およびコンクリート工学の普及・発展に対する貢献」

受賞者 高知工業高等専門学校 横井 克則

#### 受賞課題

「大型機器・構造物の劣化・損傷と余寿命評価に関する研究および九州支部活動への貢献」

受賞者 鹿児島大学 駒崎 慎一

2) 第74期優秀講演発表賞については、第74期学術講演会において応募のあった講演の審査を行い、受賞者を決定した。

#### 第74期優秀講演発表賞

〔オーガナイズドセッション1「疲労現象とその支配要因」〕

杉坂 浩太 (京都大学大学院)

演題：引張圧縮繰り返し負荷を受けるミクロンNi単結晶内の疲労転位構造観察

〔オーガナイズドセッション4「塑性挙動のモデリングとシミュレーションーナノからマクロまでー」〕

矢野 遙己 (京都工芸繊維大学大学院)

演題：系統的 phase-field シミュレーションと機械学習を用いたデンドライト組織画像からの物性推定

〔オーガナイズドセッション7「生体・医療材料」〕

大川 翔 (大阪大学大学院)

演題：レーザー粉末床溶融結合による Mg-Zn-RE 系合金の造形と力学特性解析

〔オーガナイズドセッション10「複合材料研究・応用の最前線」〕

八木 愛花 (同志社大学大学院)

演題：パイナップル葉繊維/バイオベースポリアミド樹脂の機械的特性に及ぼす繊維へのアルカリ処理の影響

〔一般セッション〕

神谷 奈々 (京都大学大学院)

演題：堆積軟岩の地層面に対する電気伝導度の異方性

木内 康平 (日本電信電話(株))

演題：反応障壁の第一原理解析による鋼材初期反応過程の基礎検討

中山 歩美 (中部電力(株))

演題：透過X線ラウエ法を用いたNi単結晶超合金における再結晶検出技術の検討

松永 航 (京都大学大学院)

演題：余剰電子が支配するアモルファスシリカの破壊じん性の飛躍的向上

3) 令和7年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞、支部功労賞)について  
論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞については、令和7年12月2日に第1回選考委員会を開催し、専門審査委員を選出した。令和8年2月9日に第2回選考委員会を開催し受賞者を決定した。  
支部功労賞については、令和8年2月20日の理事会において受賞者を決定した。  
なお、授賞式は令和8年5月30日に行う。

#### 4) 支部の表彰

##### 〈関東支部〉

学生研究交流会 優秀講演発表賞

口頭発表3件

「精密生産機器の加振力と発生する床振動」

東京科学大学 井上 翔太

「デジタル画像相関法と空中超音波法を用いた塗膜のブリスター検出手法の開発」

明治大学 小田中 良司

「マルチマテリアル構造におけるボルト締結部の有限要素解析手法と振動特性予測」

東京都市大学 藤森 トリスタンサミュエル

ポスター発表6件

「動荷重による張り床のふくれの張り床の要素に基づく予測手法」

東京科学大学 馬上 遥

「コンクリート床下地の表面強度と微細な表面凹凸が塗り床の耐動荷重性に及ぼす影響」

東京科学大学 寄藤 幸成

「微小サンプル試験と有限要素解析による樹脂の機械的特性同定の試み」

千葉大学 玉置 朱里

「交通振動の予測を目的とした木造建築物のFEMモデル化に関する検討」

東京科学大学 大久保 友貴

「異材接合材の混合モード動的破壊じん性評価」

明治大学 内藤 裕貴

「荷重条件を考慮した形状記憶ポリマーの回復挙動予測モデルの構築」

明治大学 清水 瑛介

学生研究交流会 支部長賞

口頭発表1件

「単結晶超合金における熱疲労微小き裂進展駆動力の評価パラメータの検討」

千葉大学 新井 萌々香

ポスター発表10件

「繰返し変形下における熱可塑性ポリマーの強度評価と微視的損傷メカニズム」

中央大学 大田 翼

「張力により形成される切り紙ハニカム構造のエネルギー吸収特性」

埼玉大学 工藤 さくら

「接着剤および温度が CFRP ダブルラップ継手の接着強度に及ぼす影響」

青山学院大学 古島 颯大

「側頭骨骨折における骨折形態と破壊機序」

明治大学 唐島 ひなた

「リチウムイオン電池の負極材料における密着強度評価」

中央大学 堀内 颯斗

「ランダム繰返し学習型多群SI-F法による橋梁異常検知における温度変動影響軽減効果の検討」

群馬大学 安島 優汰

「屋上防水層に用いられる絶縁用シートの絶縁性能試験の検討」

千葉工業大学 三谷 祐生

「曲面を有する金属製培養器を利用した細胞シート生成プロセスの開発」

慶應義塾大学 阿佐 美智也

「グラファイトにおける不整合構造の変形メカニズムの探究」

東京科学大学 姚 潤杰

「有限要素法によるCFRP積層材のき裂進展挙動」

中央大学 森田 泰地

日本材料学会関東支部若手活動賞

受賞者：千葉大学大学院 新井 萌々香

受賞者：JFEスチール株式会社 山口 尚記

〈東海支部〉

日本材料学会東海支部 第20回学術講演会優秀講演賞

「赤外線応力測定による少数データセットを用いたGNNによる複雑形状CFRPの内部欠陥予測」

受賞者：名古屋大学 児嶋 佑太

「超弾性体の二次元クリープ解析 –材料モデルと境界条件の影響–」

受賞者：名古屋大学 岡村 太暉

「コアシェル窒化微粒子を用いたピーニングによる低合金鋼へのTiN層創製と回転曲げ疲労特性向上」

受賞者：静岡大学 横山 諒亮

「疲労载荷後における木材-丸鋼棒接合部のせん断耐力および力学的挙動」

受賞者：名古屋大学 山田 真希

「土壌内微生物群の分析と微生物燃料電池の電気化学特性評価」

受賞者：静岡理工科大学 今場 大弥

「イヌ頸椎症治療用固定具の力学的評価による椎体間Cage最適寸法の検討」

受賞者：三重大学 高野 匠未

〈北陸信越支部〉

支部奨学賞：5名

「チタンの力学異方性モデルの構築：原子シミュレーションとすべり伝ば理論の融合」

受賞者：木盛 光雄（金沢大学大学院自然科学研究科機械科学専攻）

「気孔群のネットワーク特徴量に基づく多質構造延性制御」

受賞者：豊場 亮太（長岡技術科学大学工学研究科技術科学イノベーション専攻）

「ゴム物性と水セメント比がゴム混合コンクリートの力学特性及び耐久性に与える影響評価」

受賞者：邱 昱（富山大学大学院理工学研究科理工学専攻）

「微細粒オーステナイト鋼の回転曲げ疲労特性に及ぼす初期結晶組織と相変態の影響」

受賞者：及川 翔太（富山大学大学院理工学研究科理工学専攻）

「弾性率傾斜を有する生体吸収性基質上での破骨細胞および骨芽細胞の代謝挙動の評価」

受賞者：前川 和貴（金沢工業大学大学院工学研究科高信頼ものづくり専攻）

〈関西支部〉

関西支部長賞（6名）

受賞者：和泉 遊以（滋賀県立大）、岩永 幸満（島津製作所）、武市 知大（神鋼鋼線工業）、陳 友晴（京都大学）、中村 守正（同志社大学）、藤原 照幸（GRI 財団）

関西支部第20回若手シンポジウム優秀発表支部長賞（6名）

「木材の膨潤・収縮メカニズム～溶媒置換処理に伴う膨潤履歴が木材の微細構造に及ぼす影響～」

受賞者：安本 琴音（京都府立大学）

「バイオプラスチック生産に向けたセルロース熱分解糖化の分子レベルアプローチ」

受賞者：丸一 泰子（京都大学）

「安息角計測による月模擬砂のDiscrete Element Methodパラメータ較正」

受賞者：梶原 健生（同志社大学）

「薬剤応答評価のためのアルギン酸セルフアブリックを用いた3D軟骨モデルの開発」

受賞者：山本 規介（同志社大学）

「形状記憶合金と純銅を用いた調和組織制御による放熱基板材料の開発」

受賞者：濱田 拓治（立命館大学）

「銅めっきを施したリサイクル炭素繊維の電気伝導率評価」

受賞者：遠藤 稜介（同志社大学）

「PLLA スキャフォールド改質のためのゼラチン被覆チタン酸バリウム粒子の開発」

受賞者：中川 脩（同志社大学）〈中国支部〉

〈中国支部〉

令和7年度支部学術奨励賞

「マルチマテリアル接合部の非破壊検査および疲労破壊挙動に関する研究」小川 裕樹（広島大学）

令和7年度支部技術賞

「コンクリート舗装における小規模補修を対象としたゴム系接着剤の開発」大友 鉄平（早川ゴム）、今出 陣（早川ゴム）、飯島 直（早川ゴム）、一反田 康啓（早川ゴム）、岡本 光弘（早川ゴム）、綾部 孝之（土木研究所）

#### 〈四国支部〉

日本材料学会四国支部第22回学術講演会最優秀発表賞

「Cr/CrN多層膜のスクラッチ損傷挙動に及ぼす積層条件の影響」

受賞者：徳島大学大学院 上野 翔

#### 〈九州支部〉

Professor Award

「機械構造用材料の疲労特性評価および材料内部微小欠陥の非破壊検出手法の開発に関する研究」

受賞者：長崎大学 小山 敦弘

「複数の不純物添加による水素脆化抑制に関する化学と材料科学の分野横断型研究」

受賞者：九州大学 尚 娟

Technology Award

「高圧水素製品の研究開発と水素脆化研究の進歩に対する貢献」

受賞者：水素エネルギー製品試験研究センター 渡邊 正五

Young Researcher Award

「温間・冷間圧延強化した準安定オーステナイト系ステンレス鋼の疲労き裂進展特性に及ぼす高圧水素ガス環境の影響」

受賞者：九州大学院 谷川 樹

「多結晶銅薄膜の塑性変形における膜厚・粒径効果の分子動力学解析」

受賞者：九州大学院 池本 清一郎

「疑似生体内環境におけるZK60およびAZ80マグネシウム合金押出材の引張特性」

受賞者：佐賀大学院 児玉 拓海

「低炭素低合金鋼の疲労限度に及ぼす不完全マルテンサイト組織の影響」

受賞者：九州大学院 松浦 修

## 2 技能検定・認証事業

2025年度技能検定講習・技能検定試験を下記の日程で行った。

#### 〈技能検定講習〉

・硬さ試験・引張試験，疲労試験：2025年10月23日，10月24日（株島津製作所）

#### 〈技能検定試験〉

・硬さ試験・引張試験，疲労試験：2025年10月31日（日本材料学会）

受検者数：硬さ・引張試験13名、疲労試験14名

## 3 技術認証事業

材料学に関する広範な技術について個別技術を公平・中立かつ厳正に評価し、所定の規準を満足する技術についてはこれを本学会として認証し、当該技術の社会への応用を支援する。現在行われている事業は地盤改良部門委員会による「地盤改良に関わる技術認証」である。

[審査等]

更新技術 2件

「pH調節型現場作液システムによる特殊シリカ系薬液注入技術」

受付審査会（委員 勝見 武 ほか 9名） 1回開催

「DCS工法「相対攪拌式深層混合処理工法」」

受付審査会（委員 勝見 武 ほか 7名） 1回開催

技術評価制度管理委員会 2回開催

2025年度第1回技術評価制度管理委員会 2025年5月30日（委員 勝見 武 ほか 9名）

2025年度第2回技術評価制度管理委員会 2025年7月28日（委員 勝見 武 ほか 7名）

## 総会・理事会・事務関連など

- 1) 第74期通常総会 2025年5月31日(日本大学郡山)
- 2) 理事会など
- 第73期第5回理事会 2025年4月25日(ハイブ リッド /京都)
  - 第74期第1回理事会 2025年5月31日(ハイブ リッド /郡山)
  - 第74期第2回理事会 2025年8月2日(ハイブ リッド /京都)
  - 第74期第3回理事会 2025年10月22日(ハイブ リッド /京都)
  - 第74期第4回理事会 2026年2月20日(ハイブ リッド /京都)
- ・運営委員会(4回)  
理事会を補足するために会長を主査、副会長、庶務理事、会計理事を委員として運営委員会を立ち上げ、検討を行った。
- ・役員候補者推薦委員会 2026年3月24日に開催し、第75期役員候補者を選出した。
  - ・支部懇談会 2025年10月22日に開催した。
  - ・部門懇談会 2025年12月12日に開催した。
- 3) 各支部の支部総会・常議員会
- 〈北海道支部〉
- (1) 支部総会  
2025年支部総会 2026年4月8日
  - (2) 常議員会あるいは幹事会  
常議員会 2回
- 〈東北支部〉
- (1) 支部総会  
令和7年度支部総会 2026年3月30日(ハイブ リッド /山形大米沢)
  - (2) 常議員会あるいは幹事会  
令和7年度第1回常議員会 2025年5月1日(書面会議)  
令和7年度第2回常議員会 2025年7月29日(書面会議)  
令和7年度第3回常議員会 2025年8月7日(書面会議)  
令和7年度第4回常議員会 2025年12月24日(書面会議)  
令和7年度第5回常議員会 2026年3月30日(ハイブ リッド /山形大米沢)
- 〈関東支部〉
- (1) 第74期支部総会および特別講演会 2025年4月24日(中央大)  
特別講演 1件  
「機械・構造物の保全とモニタリングについて」 脱炭素産業熱システム技術研究組合 武正 文夫  
参加者18名
  - (2) 常議員会あるいは幹事会  
常議員会 5回開催
- 〈東海支部〉
- (1) 支部総会  
第62期支部総会および特別講演会 2025年4月16日(名古屋)  
演題1件、参加者45名(うち委任状参加者31名)  
6回開催
  - (2) 支部幹事会
- 〈北陸信越支部〉
- (1) 支部総会  
第41期支部総会 2025年5月2日(長野/オンライン)  
演題1件、参加者40名  
「球体衝突に基づく簡便な材料特性測定法の開発とその応用」  
公立諏訪東京理科大学 講師 伊藤 潔洋
  - (2) 常議員会あるいは幹事会  
常議員会・幹事会 1回開催

幹事会	1回開催
〈関西支部〉	
(1) 支部総会 第74期支部総会	2025年4月17日 (ハイブリッド/京都) 参加者151名
(2) 常議員会あるいは幹事会 常議員会	5回開催
幹事会	5回開催
〈中国支部〉	
(1) 支部総会 第57期(令和7年度)支部総会	2025年5月24日(岡山) 参加者28名(委任状12名)
(2) 常議員会あるいは幹事会 幹事会	3回開催
〈四国支部〉	
(1) 支部総会 第26期支部総会	2025年4月19日(愛媛) 参加者28名
(2) 常議員会あるいは幹事会 常議員会	3回開催
〈九州支部〉	
(1) 支部総会 第62期支部総会および第12回学術講演会	2025年12月6日(北九州) 参加者71名
特別講演 1件 「種々の変位速度における SUS304 のスモールパンチ試験の有限 要素シミュレーション」 広島大学大学院工学研究科機械システム工学専攻 准教授 岩本 剛	
(2) 常議員会あるいは幹事会 常議員会	2回開催
幹事会	4回開催

### **支部再編について**

2023年から会員数減少や事務の効率化を考え将来に向けた支部再編の議論を開始した。各支部の意見を伺いながら運営委員会や理事会、事務局を中心に具体的な議論を進め、最終的に理事会において9支部体制から6支部体制へ再編することを決定した。統合支部においては、運用にあたり移行措置含め軌道に乗るまで本部と相談しながら是正していくこととする。

## 4) 会員異動状況

		賛助会員	正会員	名誉会員	学生会員
2025年3月末現在		145件157口	1822	33	236
2025年4月 ～ 2026年3月	入会	1件1口	72	4	151
	増口	0口	—	—	—
	退会	8件9口	133	1	159
	減口	0口	—	—	—
2026年3月末現在		138件149口	1761	36	228

議案 2

2025年度正味財産増減計算書総括表(決算)					
2025年4月1日～2026年3月31日					
科目	一般会計	支部会計	部門会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 特定資産受取利息	219,729	411			220,140
② 受取会費	28,886,008	0	0	0	28,886,008
正会員会費	18,309,063				18,309,063
賛助会員会費	9,879,945				9,879,945
学生会員会費	697,000				697,000
③ 事業収益	61,129,580	4,242,960	22,224,759	0	87,597,299
調査研究事業収益	34,422,102	0	0	0	34,422,102
受託研究事業収益	26,040,000				26,040,000
図書購読収益	1,939,837				1,939,837
教科書事業収益	6,442,265				6,442,265
学術集会・交流事業収益	13,180,744	4,242,960	22,224,759	0	39,648,463
集会事業収益	5,400,440	4,242,960	22,224,759		31,868,159
部門委員会集会事業収益	7,780,304				7,780,304
機関誌刊行事業収益	11,611,074	0	0	0	11,611,074
会誌購読収益	1,487,424				1,487,424
会誌掲載料収益	9,491,920				9,491,920
会誌広告収益	631,730				631,730
技能検定・認証事業収益	815,660				815,660
技術認証事業収益	1,100,000				1,100,000
④ 他会計からの繰入金収益	1,096,570	2,547,850	1,765,800	5,410,220	0
支部・部門・研究委員会等管理収益	1,096,570				0
本部交付金(支部)		2,547,850		2,547,850	0
本部交付金(部門)			1,765,800	1,765,800	0
⑤ 雑収益	559,892	66,600	0	0	626,492
受取利息収益	167,359	21,600			188,959
その他雑収益	392,533	45,000			437,533
⑥ 受取寄付金振替額			700,000		
経常収益計	91,891,779	6,857,821	24,690,559	5,410,220	118,029,939
(2) 経常費用					0
① 事業費	83,649,277	5,763,330	28,777,507	0	118,190,114
給与手当	15,828,491				15,828,491
福利厚生費	2,600,081				2,600,081
臨時雇賃金	2,165,350				2,165,350
光熱水料費	718,586				718,586
消耗品費	503,272				503,272
事務用品費	0				0
支払手数料	4,503,684				4,503,684
修繕費	605,880				605,880
租税公課	2,775,800				2,775,800
減価償却費	1,866,495				1,866,495
退職給付費用	358,697				358,697
調査研究事業費	25,707,198	0	0	0	25,707,198
受託研究事業費	21,234,425				21,234,425
図書刊行費	1,294,538				1,294,538
教科書事業費	3,178,235				3,178,235
学術集会・交流事業費	10,974,980	5,763,330	28,777,507	0	45,515,817
集会事業費	3,948,566	5,763,330	28,777,507		38,489,403
部門委員会集会事業費	7,026,414				7,026,414
機関誌刊行事業費	12,094,098	0	0	0	12,094,098
印刷製本費	9,118,208				9,118,208
編集費	197,000				197,000
編集委員会費	53,000				53,000
旅費交通費	77,500				77,500
消耗品費	473,933				473,933
通信運搬費	2,052,639				2,052,639
会誌広告事業費	121,818				121,818
表彰事業費	1,445,251				1,445,251
技能検定・認証事業費	945,722				945,722
技術認証事業費	555,692				555,692
② 管理費	7,430,668	1,264,646	0	0	8,695,314
給与手当	1,758,721				1,758,721
福利厚生費	288,898				288,898
臨時雇賃金		84,000			84,000
諸謝金		0			0
会議費	265,418	507,931			773,349
旅費交通費	1,085,370	379,590			1,464,960
通信運搬費	717,270	70,026			787,296
修繕費	67,320				67,320
光熱水料費	79,843				79,843
消耗品費	55,919	3,993			59,912
事務用品費	0	132,000			132,000
支払手数料	2,261,609	75,000			2,336,609
諸団体年会費	113,457				113,457
総会費	238,500	11,666			250,166
雑費	251,100	440			251,540
減価償却費	207,388				207,388
退職給付費用	39,855				39,855
③ 他会計への繰入金	4,313,650	800,000	296,570	5,410,220	0
部門・研究委員会費	1,765,800			1,765,800	0
支部費	2,547,850			2,547,850	0
本部事務費等			296,570	296,570	0
事務委託費		800,000		800,000	0
経常費用計	95,393,595	7,827,976	29,074,077	5,410,220	126,885,428
当期経常増減額	-3,501,816	-970,155	-4,383,518	0	-8,855,489
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
建物附属設備除却損					0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,501,816	-970,155	-4,383,518	0	-8,855,489
一般正味財産期首残高	129,811,772	13,049,575	33,809,791		176,671,138
一般正味財産期末残高	126,309,956	12,079,420	29,426,273	0	167,815,649
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	700,000	0	0
当期指定正味財産減少額	0	0	700,000	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	1,896,129	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	1,196,129	0	0
III 正味財産期末残高	126,309,956	12,079,420	30,622,402	0	169,011,778

正味財産増減計算書  
2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	220,140	4,086	216,054
特定資産運用益計	220,140	4,086	216,054
受取会費			
正会員受取会費	18,309,063	18,915,481	△ 606,418
賛助会員受取会費	9,879,945	10,248,445	△ 368,500
学生会員受取会費	697,000	790,500	△ 93,500
受取会費計	28,886,008	29,954,426	△ 1,068,418
事業収益			
調査研究事業収益	34,417,172	34,172,076	245,096
集会事業収益	39,653,393	50,254,904	△ 10,601,511
機関誌・表彰事業収益	11,611,074	11,767,806	△ 156,732
技能検定・認証事業収益	815,660	629,000	186,660
技術認証事業収益	1,100,000	0	1,100,000
事業収益計	87,597,299	96,823,786	△ 9,226,487
受取寄付金振替額	700,000		
雑収益			
受取利息	188,959	52,439	136,520
その他雑収益	437,533	237,500	200,033
雑収益計	626,492	289,939	336,553
経常収益計	118,029,939	127,072,237	△ 9,742,298
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	15,828,491	16,398,138	△ 569,647
福利厚生費	2,600,081	3,046,593	△ 446,512
退職給付費用	358,697	1,786,002	△ 1,427,305
臨時雇賃金	3,420,020	5,416,010	△ 1,995,990
会議費	21,590,667	26,621,386	△ 5,030,719
旅費交通費	18,019,350	12,883,807	5,135,543
通信運搬費	2,851,271	3,453,740	△ 602,469
消耗品費	4,685,764	4,853,163	△ 167,399
事務用品費	1,760,231	1,031,823	728,408
修繕費	605,880	3,111,570	△ 2,505,690
印刷製本費	14,267,530	16,166,155	△ 1,898,625
諸謝金	10,120,590	8,457,950	1,662,640
諸団体会費	1,144,942	191,710	953,232
海外調査研究費	1,427,406	1,636,098	△ 208,692
調査研究費	1,476,853	273,500	1,203,353
研究実験費	3,235,371	1,347,605	1,887,766
減価償却費	1,866,495	1,866,495	0
光熱水料費	718,586	694,246	24,340
支払手数料	9,347,894	11,171,280	△ 1,823,386
租税公課	2,775,800	2,223,400	552,400
雑費	88,195	20,422	67,773
事業費計	118,190,114	122,651,093	△ 4,460,979
管理費			
給与手当	1,758,721	1,822,015	△ 63,294
福利厚生費	288,898	338,511	△ 49,613
退職給付費用	39,855	198,445	△ 158,590
臨時雇賃金	84,000	24,000	60,000
会議費	773,349	731,888	41,461
旅費交通費	1,464,960	2,601,390	△ 1,136,430
通信運搬費	787,296	723,343	63,953
総会費	250,166	78,491	171,675
消耗品費	59,912	56,023	3,889
事務用品費	132,000	2,405	129,595
諸謝金	0	60,000	△ 60,000
諸団体会費	113,457	114,420	△ 963
修繕費	67,320	345,730	△ 278,410
光熱水料費	79,843	77,138	2,705
減価償却費	207,388	207,388	0
支払手数料	2,336,609	1,430,272	906,337
雑費	251,540	232,454	19,086
管理費計	8,695,314	9,043,913	△ 348,599
経常費用計	126,885,428	131,695,006	△ 4,809,578
当期経常増減額	△ 8,855,489	△ 4,622,769	△ 4,932,720
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
建物修繕引当金取崩額		9,000,000	△ 9,000,000
経常外収益計	0	9,000,000	△ 9,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
什器備品除却損			0
当期経常外増減額		9,000,000	△ 9,000,000
当期一般正味財産増減額	△ 8,855,489	4,377,231	△ 13,232,720
一般正味財産期首残高	176,671,138	172,293,907	4,377,231
一般正味財産期末残高	167,815,649	176,671,138	△ 8,855,489
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	700,000	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	1,896,129	1,896,129	
指定正味財産期末残高	1,196,129	1,896,129	0
III 正味財産期末残高	169,011,778	178,567,267	△ 9,555,489

正味財産増減計算書内訳表  
2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引等消去	合計
	調査研究事業	技能検定・認証事業	技術認証事業	公益(共通)	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益								
特定資産受取利息	46,680		2,750	151,317	200,747	19,393		220,140
特定資産運用益計	46,680	0	2,750	151,317	200,747	19,393		220,140
受取会費								
正会員受取会費				9,154,531	9,154,531	9,154,532		18,309,063
賛助会員受取会費				4,939,972	4,939,972	4,939,973		9,879,945
学生会員受取会費				348,500	348,500	348,500		697,000
受取会費計				14,443,003	14,443,003	14,443,005		28,886,008
事業収益								
調査研究事業収益	34,417,172				34,417,172			34,417,172
集会事業収益	39,653,393				39,653,393			39,653,393
機関誌・表彰事業収益	11,611,074				11,611,074			11,611,074
技能検定・認証事業収益		815,660			815,660			815,660
技術認証事業収益			1,100,000		1,100,000			1,100,000
事業収益計	85,681,639	815,660	1,100,000		87,597,299			87,597,299
受取寄付金振替額	700,000				700,000			700,000
雑収益								
受取利息						188,959		188,959
その他雑収益						437,533		437,533
雑収益計						626,492		626,492
経常収益計	86,428,319	815,660	1,102,750	14,594,320	102,941,049	15,088,890		118,029,939
(2) 経常費用								
事業費								
給与手当	14,773,257	527,617	527,617		15,828,491			15,828,491
福利厚生費	2,426,743	86,669	86,669		2,600,081			2,600,081
退職給付費用	334,783	11,957	11,957		358,697			358,697
臨時雇賃金	3,420,020				3,420,020			3,420,020
会議費	21,536,907	48,760	5,000		21,590,667			21,590,667
旅費交通費	17,735,850	279,500	4,000		18,019,350			18,019,350
通信運搬費	2,844,573	4,289	2,409		2,851,271			2,851,271
消耗品費	4,200,512	456,116	29,136		4,685,764			4,685,764
事務用品費	1,760,231				1,760,231			1,760,231
修繕費	565,488	20,196	20,196		605,880			605,880
印刷製本費	14,254,330		13,200		14,267,530			14,267,530
諸謝金	9,435,679	172,623	512,288		10,120,590			10,120,590
諸団体会費	1,144,942				1,144,942			1,144,942
海外調査研究費	1,427,406				1,427,406			1,427,406
調査研究費	1,476,853				1,476,853			1,476,853
研究実験費	3,235,371	0			3,235,371			3,235,371
減価償却費	1,742,063	62,216	62,216		1,866,495			1,866,495
光熱水料費	670,680	23,953	23,953		718,586			718,586
支払手数料	9,040,003	151,333	156,558		9,347,894			9,347,894
租税公課	2,715,096	25,847	34,857		2,775,800			2,775,800
雑費	88,195				88,195			88,195
事業費計	114,828,982	1,871,076	1,490,056	0	118,190,114			118,190,114
管理費								
給与手当						1,758,721		1,758,721
福利厚生費						288,898		288,898
退職給付費用						39,855		39,855
臨時雇賃金						84,000		84,000
会議費						773,349		773,349
旅費交通費						1,464,960		1,464,960
通信運搬費						787,296		787,296
総会費						250,166		250,166
消耗品費						59,912		59,912
事務用品費						132,000		132,000
諸謝金						0		0
諸団体会費						113,457		113,457
修繕費						67,320		67,320
光熱水料費						79,843		79,843
減価償却費						207,388		207,388
支払手数料						2,336,609		2,336,609
雑費						251,540		251,540
管理費計	0	0	0	0	0	8,695,314		8,695,314
経常費用計	114,828,982	1,871,076	1,490,056	0	118,190,114	8,695,314		126,885,428
当期経常増減額	△ 28,400,663	△ 1,055,416	△ 387,306	14,594,320	△ 15,249,065	6,393,576	0	△ 8,855,489
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
固定資産売却損								
固定資産売却損計						0		0
経常外費用計						0		0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額					△ 15,249,065	6,393,576	0	△ 8,855,489
一般正味財産期首残高								176,671,138
一般正味財産期末残高							0	167,815,649
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	700,000							
指定正味財産期首残高	1,896,129							
指定正味財産期末残高	1,196,129				1,196,129			1,196,129
III 正味財産期末残高							0	169,011,778

## 貸借対照表

2026年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	77,764,399	85,953,286	△ 8,188,887
未収金			0
前払金	215,108	123,600	91,508
仮払金	4,471,260	839,255	3,632,005
流動資産合計	82,450,767	86,916,141	△ 4,465,374
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
基本金	500,000	500,000	0
退職給与引当資産	13,728,792	16,746,611	△ 3,017,819
学会賞事業積立金	3,500,000	3,500,000	0
国際会議積立金	1,000,000	2,100,000	△ 1,100,000
部門企画事業積立金	1,631,117	3,231,117	△ 1,600,000
部門企画事業積立金(指定)	1,196,129	1,896,129	△ 700,000
支部企画事業積立金	3,412,871	3,412,460	411
技術認証事業保護対応策積立金	1,000,000	1,000,000	0
出版事業積立金	11,900,000	13,900,000	△ 2,000,000
建物修繕引当資産	0	0	0
減価償却引当資産	64,686,896	62,613,013	2,073,883
特定資産合計	102,555,805	108,899,330	△ 6,343,525
<b>(2) その他固定資産</b>			
建物	21,820,928	23,155,088	△ 1,334,160
什器備品	117,732	156,974	△ 39,242
構築物	1	1	0
建物付属設備	2,934,459	3,634,940	△ 700,481
土地	3,175,201	3,175,201	0
その他固定資産合計	28,048,321	30,122,204	△ 2,073,883
固定資産合計	130,604,126	139,021,534	△ 8,417,408
資産合計	213,054,893	225,937,675	△ 12,882,782
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	22,272	294,843	△ 272,571
前受金	1,344,240	1,207,320	136,920
預り金	6,130,266	2,046,984	4,083,282
受託研究預り金	22,817,545	27,074,650	△ 4,257,105
流動負債合計	30,314,323	30,623,797	△ 309,474
<b>2. 固定負債</b>			
退職給与引当金	13,728,792	16,746,611	△ 3,017,819
建物修繕引当金	0	0	0
固定負債合計	13,728,792	16,746,611	△ 3,017,819
負債合計	44,043,115	47,370,408	△ 3,327,293
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>	1,196,129	1,896,129	△ 700,000
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(1,196,129)	(1,896,129)	
<b>2. 一般正味財産</b>	167,815,649	176,671,138	△ 8,855,489
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(87,630,884)	(90,256,590)	(△ 2,625,706)
正味財産合計	169,011,778	178,567,267	△ 9,555,489
負債及び正味財産合計	213,054,893	225,937,675	△ 12,882,782

**財産目録**  
2026年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
現金 普通預金	手許現金		運転資金として	393,665
	みずほ銀行出町支店(1005419)		運転資金として	8,199,148
	みずほ銀行出町支店(1131759)			38,932,864
	みずほ銀行出町支店(1152944)			1,037,806
	三菱UFJ銀行出町支店(0006978)			14,073,902
	三井住友銀行四条支店(1002445)			2,452,093
	ゆうちょ銀行(01000-1-26625)			3,872,165
	ゆうちょ銀行(50347101)			198,985
	みずほ銀行出町支店(1330662)			741,411
	ゆうちょ銀行関西(24102261)			893,154
	ゆうちょ銀行北海道(22489641)			325,725
	ゆうちょ銀行東北(33625731)			41,221
	ゆうちょ銀行関東(40000091)			2,869,916
	ゆうちょ銀行東海(1892141)			325,495
	ゆうちょ銀行北陸(6818771)			1,562,433
ゆうちょ銀行中国(32346521)			477,886	
ゆうちょ銀行四国(40000141)			378,035	
ゆうちょ銀行九州(680563)			988,495	
前払金		委員会、支部事業費	215,108	
仮払金		学術集会経費等	4,471,260	
<b>流動資産合計</b>				<b>82,450,767</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>特定資産</b>				
基本金	みずほ銀行出町支店定期預金N06113562		運用益を公益目的事業の財源として使用 公益目的保有財産	500,000
退職給与引当金	三菱UFJ銀行出町支店定期預金(0565954) みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		職員退職給与引当金として管理	13,728,792
学会賞事業積立金	三井住友銀行四条支店定期預金(00885915)		運用益を公1:機関誌刊行・表彰事業の財源として使用 公益目的保有財産	3,500,000
国際会議積立金	三菱UFJ銀行出町支店定期預金(0565954)		公1:学術集会・交流事業実施のための財源として保有	1,000,000
部門企画事業積立金	三菱UFJ銀行出町支店定期預金(0565954)		公1:学術集会・交流事業実施のための財源として保有	1,631,117
部門企画事業積立金(指定)	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		公1:学術集会・交流事業 マルチスケール材料部門委員会活動のための財源として保有	1,196,129
支部企画事業積立金	ゆうちょ銀行定期貯金(14490-40000091)(14410-3494731)(14420-32346521)他		公1:学術集会・交流事業実施のための財源として保有	3,412,871
出版事業積立金	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)三菱UFJ銀行出町支店定期預金(0565954)		公1:出版物刊行等のための財源として保有	11,900,000
技術認証事業保護対応策積立金	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		公3:技術認証事業	1,000,000
減価償却引当金(建物)	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		学会事務所建物建て替えのために保有 資産取得資金	52,299,073
減価償却引当金(建物附属設備)	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		学会事務所建物外装工事、建物内空調設備工事実施のために保有 資産取得資金	7,520,506
減価償却引当金(什器備品・構築物)	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		学会事務所 什器備品・構築物(門扉)	4,867,317
建物修繕引当金	みずほ銀行出町支店定期預金(6282143)		将来的に行う学会建物修繕、屋上防水加工工事実施のために保有	0
<b>特定資産合計</b>				<b>102,555,805</b>
<b>その他固定資産</b>				
土地	333.13㎡(昭34.9.1取得価格)		所在地地所 公益目的事業及び管理運営に使用している。公益目的保有財産(公益目的90% 管理運営10%)	3,175,201
建物	499.053㎡ 京都市左京区吉田泉殿町1-101		学会事務所 公益目的事業及び管理運営に使用している。公益目的保有財産(公益目的90% 管理運営10%)	21,820,928
建物附属設備	建物外装、建物内空調設備等		学会事務所建物空調設備等 公益目的事業及び管理運営に使用している。公益目的保有財産(公益目的90% 管理運営10%)	2,934,459
什器備品	書架、応接セット、機械式移動ラック		公益目的事業及び管理運営に使用している。公益目的保有財産(公益目的90% 管理運営10%)	117,732
構築物	門扉		学会事務所外側門扉 公益目的事業及び管理運営に使用している。公益目的保有財産(公益目的90% 管理運営10%)	1
<b>その他固定資産合計</b>				<b>28,048,321</b>
<b>固定資産合計</b>				<b>130,604,126</b>
<b>資産合計</b>				<b>213,054,893</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払金	臨時雇賃金3月分、支部事業費			22,272
前受金	学会誌購読料、会費		会費、公1:機関誌購読	1,344,240
預り金	学術集会、その他		公1:学術集会次年度繰越分、部門委員会費	6,130,266
受託研究預り金			公1:調査研究事業研究費次年度繰越分	22,817,545
<b>流動負債合計</b>				<b>30,314,323</b>
<b>(固定負債)</b>				
退職給与引当金	職員分		職員の退職給付金	13,728,792
建物修繕引当金				0
<b>固定負債合計</b>				<b>13,728,792</b>
<b>負債合計</b>				<b>44,043,115</b>
<b>正味財産</b>				<b>169,011,778</b>

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,746,611	398,552	3,416,371	0	13,728,792
建物修繕引当金	9,000,000	0	9,000,000	0	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当事業年度は「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産の減価償却については、定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金については、定年退職支給率による期末要支給額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)
基本金	500,000	0	0	500,000
退職給付引当資産	16,746,611	398,552	3,416,371	13,728,792
学会賞事業積立金	3,500,000	0	0	3,500,000
国際会議積立金	2,100,000	0	1,100,000	1,000,000
部門企画事業積立金	3,231,117	0	1,600,000	1,631,117
部門企画事業積立金 (指定)	1,896,129	0	700,000	1,196,129
支部企画事業積立金	3,412,460	411	0	3,412,871
出版事業積立金	13,900,000	0	2,000,000	11,900,000
技術認証事業保護対応策積立金	1,000,000	0	0	1,000,000
建物修繕引当資産	0	0	0	0
減価償却引当資産	62,613,013	2,073,883	0	64,686,896
小計	108,899,330	2,472,846	8,816,371	102,555,805
合計	108,899,330	2,472,846	8,816,371	102,555,805

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)
基本財産	0	(0)	(0)	—
特定資産				
基本金	500,000	(0)	(500,000)	—
退職給付引当資産	13,728,792	(0)	(0)	(13,728,792)
学会賞事業積立金	3,500,000	(0)	(3,500,000)	—
国際会議積立金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
部門企画事業積立金	1,631,117	(0)	(1,631,117)	—
部門企画事業積立金 (指定)	1,196,129	(1,196,129)	(0)	—
支部企画事業積立金	3,412,871	(0)	(3,412,871)	—
出版事業積立金	11,900,000	(0)	(11,900,000)	—
技術認証事業保護対応策積立金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
建物修繕引当資産	0	(0)	(0)	(0)
減価償却引当資産	64,686,896	(0)	(64,686,896)	—
小計	102,555,805	(1,196,129)	(87,630,884)	(13,728,792)
合計	102,555,805	(1,196,129)	(87,630,884)	(13,728,792)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高


固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)
その他固定資産			
建物	74,120,000	52,299,072	21,820,928
什器備品	3,792,250	3,674,518	117,732
構築物	1,192,800	1,192,799	1
建物付属設備	10,454,966	7,520,507	2,934,459
土地	3,175,201	0	3,175,201
合計	92,735,217	64,686,896	28,048,321

# 監 査 報 告 書

2026年4月15日

公益社団法人 日本材料学会  
会 長 鎌田 敏郎 殿

監 事 小川武史 

私、監事は、2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は理事会に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

また、当該事業年度にかかる事業報告書及び附属明細書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録を閲覧し、業務および財産の状況を調査、検討いたしました。

## 2. 監査の意見


- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。
- (3) 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

# 監 査 報 告 書

2026年4月15日

公益社団法人 日本材料学会  
会 長 鎌田 敏郎 殿

監 事 中谷 祐二 郎 

私、監事は、2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は理事会に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

また、当該事業年度にかかる事業報告書及び附属明細書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録を閲覧し、業務および財産の状況を調査、検討いたしました。

## 2. 監査の意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。
- (3) 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

## 議 案 3

### 定款変更の案

#### (第4章 社員総会)

改正案	現 行
<p>(社員総会の権限)</p> <p>第13条 社員総会は、次の事項について決議する。</p> <p>(1) 会員の除名</p> <p>(2) 理事および監事の選任または解任</p> <p>(3) 理事および監事の報酬等の額</p> <p>(4) 貸借対照表および活動計算書の承認</p> <p>(5) 定款の変更</p> <p>(6) 解散および残余財産の処分</p> <p>(7) その他社員総会で決議するものとして法令または定款に定められた事項</p>	<p>(社員総会の権限)</p> <p>第13条 社員総会は、次の事項について決議する。</p> <p>(1) 会員の除名</p> <p>(2) 理事および監事の選任または解任</p> <p>(3) 理事および監事の報酬等の額</p> <p>(4) 貸借対照表および正味財産増減計算書の承認</p> <p>(5) 定款の変更</p> <p>(6) 解散および残余財産の処分</p> <p>(7) その他社員総会で決議するものとして法令または定款に定められた事項</p>

#### (第5章 役員等)

改正案	現行
<p>(役員を設置)</p> <p>第21条 この法人に次の役員を置く。</p> <p>理 事 15名以上20名以内</p> <p>監 事 <u>2名以上3名以内</u></p> <p>2 理事のうち1名を会長とし、3名以内を副会長とする。</p> <p>3 会長を法人法上の代表理事とし、<u>副会長を業務執行理事とする。</u></p>	<p>(役員を設置)</p> <p>第21条 この法人に次の役員を置く。</p> <p>理 事 15名以上20名以内</p> <p>監 事 2名以内</p> <p>2 理事のうち1名を会長とし、3名以内を副会長とする。</p> <p>3 会長を法人法上の代表理事とし、それ以外のすべての理事を業務執行理事とする。</p>
<p>(役員を選任等)</p> <p>第22条 理事および監事は、社員総会の決議によって選任する。</p> <p>2 会長、副会長は理事会において選定する。</p> <p>3 監事は理事または使用人を兼ねることができない。</p> <p>4 理事のうち、理事いずれか1名とその配偶者または3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。</p> <p>5 他の同一の団体(公益法人を除く)の理事または使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。</p> <p>6 <u>理事のうち少なくとも1名以上が公益社団法人および公益財団法人の認定等に関する法律(以下「公益認定法」という)第5条第15号に掲げる者(以下外部理事という)でなければならない。また、監事のうち少な</u></p>	<p>(役員を選任等)</p> <p>第22条 理事および監事は、社員総会の決議によって選任する。</p> <p>2 会長、副会長は理事会において選定する。</p> <p>3 監事は理事または使用人を兼ねることができない。</p> <p>4 理事のうち、理事いずれか1名とその配偶者または3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。</p> <p>5 他の同一の団体(公益法人を除く)の理事または使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。</p>

くとも1名以上が、 <u>公益認定法第5条第16号に掲げる者（以下外部監事という）</u> でなければならない。	
<p>(理事の職務・権限)</p> <p>第23条 理事は理事会を構成し、法令およびこの定款の定めるところにより、この法人の職務を執行する。</p> <p>2 代表理事である会長は、この法人を代表し、その業務を執行する。</p> <p>3 副会長は会長を補佐する。</p> <p>4 <u>業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。</u></p> <p>5 代表理事および業務執行理事は、毎事業年度毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。</p>	<p>(理事の職務・権限)</p> <p>第23条 理事は理事会を構成し、法令およびこの定款の定めるところにより、この法人の職務を執行する。</p> <p>2 代表理事である会長は、この法人を代表し、その業務を執行する。</p> <p>3 副会長は会長を補佐する。</p> <p>4 すべての理事は、業務執行理事として、理事会において別に定めるところによりこの法人の業務を分担執行する。</p> <p>5 代表理事および業務執行理事は、毎事業年度毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。</p>

## (第6章 理事会)

改正案	現行
<p>(理事会の構成)</p> <p>第30条 この法人に理事会を置く。</p> <p>2 理事会はすべての理事をもって構成する。</p> <p>(理事会の職務と権限)</p> <p>第31条 理事会はこの定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。</p> <p>(1) この法人の業務執行の決定</p> <p>(2) 理事の職務の執行の監督</p> <p>(3) 代表理事および業務執行理事の選定および解職</p> <p>(4) <u>理事の職務の分担の決定</u></p>	<p>(理事会の構成)</p> <p>第30条 この法人に理事会を置く。</p> <p>2 理事会はすべての理事をもって構成する。</p> <p>(理事会の職務と権限)</p> <p>第31条 理事会はこの定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。</p> <p>(1) この法人の業務執行の決定</p> <p>(2) 理事の職務の執行の監督</p> <p>(3) 代表理事および業務執行理事の選定および解職</p> <p>(4) 業務執行理事の業務の分担の決定</p>

## (第7章 財産および会計)

改正案	現行
<p>(事業計画および収支予算)</p> <p>第40条 この法人の事業計画書、収支予算書、<u>その他法令で定める書類</u>を記載した書類については、毎事業年度開始日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。</p>	<p>(事業計画および収支予算)</p> <p>第40条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。</p>
<p>(事業報告および収支決算)</p> <p>第41条 この法人の事業報告および決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を受けなければならない。<u>ただし、第6号の財産目録については、財務諸表の注記に記載する場合、作成を省略することができる。</u></p> <p>(1) 事業報告</p> <p>(2) 事業報告の附属明細書</p>	<p>(事業報告および収支決算)</p> <p>第41条 この法人の事業報告および決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を受けなければならない。</p> <p>(1) 事業報告</p> <p>(2) 事業報告の附属明細書</p> <p>(3) 貸借対照表</p> <p>(4) 損益計算書（正味財産増減計算書）</p>

(3) 貸借対照表 (4) 損益計算書 (活動計算書) (5) 貸借対照表および損益計算書 (活動計算書) の附属明細書 (6) 財産目録	(5) 貸借対照表および損益計算書 (正味財産増減計算書) の附属明細書 (6) 財産目録
--	--

(第9章 任意の常設合議機関)

改正案	現 行
(支部の設置等) 第 50 条 この法人の事業を推進するために、理事会の決議により、必要な地に支部を設置する。 2 支部長は、会員のうちから、理事会が選任する。	(支部の設置等) 第 50 条 この法人の事業を推進するために、理事会の決議により、必要な地に支部を設置する。 2 支部の役員は、会員のうちから、理事会が選任する。

## 議 案 4

### 公益社団法人日本材料学会

#### 第75期役員

○新任 ◎再任

#### 〔理 事〕

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| ○曙 紘之 (広島大学)    | ○荒井 正行 (東京理科大学)       |
| ○稲葉 忠司 (三重大学)   | 井面 仁志 (香川大学)          |
| ○上田 尚史 (関西大学)   | ○植松 美彦 (岐阜大学)         |
| 大木 基史 (新潟大学)    | ○小澤 敬祐 (神戸製鋼所)        |
| 加藤 博之 (北海道大学)   | ○川島扶美子 (熊本大学)         |
| 君塚 肇 (名古屋大学)    | 桑水流 理 (福井大学)          |
| ○清水 一郎 (岡山理科大学) | ○清水 憲一 (名城大学)         |
| 多田 直哉 (岡山大学)    | ◎手塚 英志 (東京電力ホールディングス) |
| 西ノ入 聡 (電力中央研究所) | 平方 寛之 (京都大学)          |
| ○森田 聡 (関西電力)    | 吉田 夏樹 (大阪大学)          |

#### 〔監 事〕

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| ○鎌田 敏郎 (大阪大学)   | 中谷祐二郎 (東芝) |
| ○阪上 隆英 (大阪工業大学) |            |

以上 理事20名 監事3名

# 報告事項 1

## 2026 年度事業計画

### 公益目的事業

#### 1 材料学に関する研究の進歩をはかり、もって学術の発展および技術の向上に寄与する事業

##### 調査研究

###### 1) 調査研究

委託研究：2026 年度も企業等機関から委託された材料学に関する個別の研究課題については当該分野を専門とする個人または研究グループによって調査研究および技術開発研究を推進していく。

###### 2) 図書の出版、研究資料ならびにデータベース等の頒布

新たに発行する予定の出版物

- |                      |      |
|----------------------|------|
| (1) 「機械材料学第 5 版」(重版) | 本会発行 |
| (2) 「建設材料実験」(重版)     | 本会発行 |
| (3) 「改訂 材料強度学」(重版)   | 本会発行 |

##### 学術集会・交流

###### 1) 第 7 5 期学術講演会

2026 年 5 月 30 日, 31 日 (金 沢)

特別講演

2026 年 5 月 30 日 (金 沢)

講演題目：金沢城における城郭石垣の技術

講演者：富田和気夫氏 (石川県金沢城調査研究所)

###### 2) 第 7 5 期学術講演会併設行事 (公開部門委員会)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| (1) 疲労部門委員会「改質材料の疲労特性」  | 2026 年 5 月 29 日 (金 沢) |
| (2) 高温強度部門委員会「若手研究者による高温強度研究の最近のトピックス」                              | 2026 年 5 月 29 日 (金 沢) |
| (3) 破壊力学部門委員会「最近の破壊力学研究 (Ohji-Otsuka-Okamura Award (奨励賞) 受賞者による講演)」 | 2026 年 5 月 29 日 (金 沢) |
| (4) 衝撃部門委員会「衝撃工学への多様なアプローチ」   | 2026 年 5 月 29 日 (金 沢) |
| (5) 木質材料部門委員会「木質材料研究の深化と拡張：地域資源・産業・教育の接点を探る」                        | 2026 年 5 月 29 日 (金 沢) |

###### 3) 材料 WEEK

2026 年 10 月 6 日～9 日, 京都テルサにおいて第 1 2 回材料 WEEK を開催する。

本部企画の材料シンポジウム (ワークショップ・若手学生研究発表会), 公開部門委員会, 部門主催のシンポジウム, 講習会など材料に関する学術集会行事を一堂に会して開催する。

###### 4) 本会の主催による講習会、シンポジウム、セミナー等

###### (1) 第 1 1 回マルチスケール材料力学シンポジウム

(企画：マルチスケール材料力学部門委員会) 2026 年 5 月 29 日 (金 沢)

###### (2) 第 5 6 回初心者のための有限要素法講習会 (第 1 部基礎コース)

2026 年 7 月～8 月 (京 都)

###### (3) 第 5 6 回初心者のための有限要素法講習会 (第 2 部応用コース)

2026 年 7 月～8 月 (神 戸)

###### (4) 第 6 0 回 X 線材料強度に関するシンポジウム

2026 年 7 月 23 日, 24 日 (徳 島)

(企画：X 線材料強度部門委員会)

###### (5) 2026 年度 JCOM 若手シンポジウム

2026 年 8 月 (未 定)

(企画：複合材料部門委員会)

###### (6) 第 4 7 回初心者のための疲労設計講習会

2026 年 8 月～9 月 (関 東)

(企画：疲労部門委員会, 関東支部)

###### (7) 第 2 6 回コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレードシンポジウム

(企画：コンクリート工事用樹脂部門委員会) 2026 年 10 月 8 日, 9 日 (京 都)

###### (8) 第 4 8 回初心者のための疲労設計講習会

2026 年 10 月 (京 都)

(企画：疲労部門委員会, 関西支部)

- (9) 第7回 EBSD 法による損傷評価講習会 2026年10月(京 都)  
 (企画：高温強度部門委員会)
- (10) 第19回フラクトグラフィシンポジウム 2026年10月(京 都)  
 (企画：フラクトグラフィ部門委員会)
- (11) 第17回地盤改良シンポジウム 2026年10月29日, 30日(金 沢)  
 (企画：地盤改良部門委員会)
- (12) 第37回疲労シンポジウム 2026年11月9日, 10日(伊 勢)  
 (企画：疲労部門委員会)
- (13) 第64回高温強度シンポジウム 2026年11月26日, 27日(奈 良)  
 (企画：高温強度部門委員会)
- (14) 第23回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会  
 (企画：マルチスケール材料力学部門委員会) 2026年12月～2027年1月(ハイブリッド)
- (15) 第63回X線材料強度に関する討論会 2026年12月(未 定)  
 (企画：X線材料強度部門委員会)
- (16) 第37回信頼性シンポジウム 2026年12月(愛 媛)  
 (企画：信頼性工学部門委員会)
- (17) 第12回初心者にもわかる信頼性工学セミナー 2027年2月(未 定)  
 (企画：信頼性工学部門委員会)

5) 各支部の主催による講演会、講習会、シンポジウム、セミナー、見学会等

〈北海道・東北支部〉

- (1) 令和8年度材料フォーラム 2027年3月末日(未 定)

〈関東支部〉

- (1) シンポジウム 1回予定  
 (2) 講演と見学の会 3回予定  
 (3) 学生研究交流会 1回予定

〈東海支部〉

- (1) 支部総会に併せた講演会 1回開催 4月  
 (2) イブニングセミナー 1回開催 7月  
 (3) 見学会・講演会 2回開催 6月、12月  
 (4) 支部学術講演会 2027年3月

〈北陸信越支部〉

- (1) 講演会 6件予定 各県で1回開催予定

〈関西支部〉

- (1) 講習会(予定回数3~4回)  
 「初心者のための疲労設計講習会」(支部共催)  
 「はじめての破壊力学」講習会(支部共催)  
 (2) シンポジウムまたは講演会(予定回数1~2回)  
 「若手シンポジウム」  
 (3) 見学会(予定回数1~2回)

〈中国・四国・九州支部〉

6件予定

- (中国地区) 材料研究交流会(2回) 11月, 3月に開催予定(未 定)  
 講習会(幹事会にて検討)  
 技術者養成講座(幹事会にて検討)
- (四国地区) 第23回学術講演会 2026年4月18日(徳 島)  
 [企業支援事業] 第25回先端技術懇談会 2026年8月10日(香 川)
- (九州地区) 学術講演会 2026年12月開催予定(未 定)  
 技術懇話会 2026年12月開催予定(未 定)  
 特別講演会 2026年度内に数件開催予定  
 講習会 幹事会にて検討

- 6) 第75期に活動を予定している部門委員会
- (1) 疲労部門委員会  
第366回～369回委員会  
幹事会2回, 分科会4回
  - (2) PC構造部門委員会  
2026年度第1回～4回委員会  
見学会1回
  - (3) 高分子材料部門委員会  
第204回～206回委員会
  - (4) 高温強度部門委員会  
委員会5回  
幹事会3回, 分科会44回
  - (5) X線材料強度部門委員会  
第214回～216回委員会  
幹事会3回, 勉強会9回
  - (6) 木質材料部門委員会  
第321回～323回委員会  
研究会3回
  - (7) 腐食防食部門委員会  
第366回～371回例会  
幹事会6回
  - (8) 地盤改良部門委員会  
第342回～345回委員会
  - (9) 岩石力学部門委員会  
第260回～263回委員会  
見学会1回
  - (10) コンクリート工事用樹脂部門委員会  
委員会4回  
小委員会2回
  - (11) デジタル材料工学部門委員会  
委員会5回  
幹事会1回
  - (12) コンクリート用材料部門委員会  
委員会3回  
幹事会4回, 見学会1回
  - (13) 複合材料部門委員会  
第291回～294回委員会
  - (14) フラクトグラフィ部門委員会  
委員会2回
  - (15) 信頼性工学部門委員会  
第174回～176回委員会  
幹事会1回  
分科会11回
  - (16) 破壊力学部門委員会  
第188回～191回委員会
  - (17) セラミック材料部門委員会  
第167回, 168回委員会
  - (18) 衝撃部門委員会  
第181回～183回委員会
  - (19) 強度設計・安全性評価部門委員会  
委員会3回

- 見学会 1回
- (20) マルチスケール材料力学部門委員会  
第75期第1回～3回委員会
- (21) 半導体エレクトロニクス部門委員会  
委員会4回(研究会3回)  
幹事会4回
- (22) ナノ材料部門委員会  
委員会3回
- (23) 生体・医療材料部門委員会  
委員会4回  
幹事会4回
- (24) 金属ガラス部門委員会  
第62回, 63回委員会, 勉強会1回

#### 7) 講師派遣

企画・広報委員会が中心となって実施していく予定である。

#### 8) 関連学協会、関連団体との共催、協賛、後援

2026年度も関連学協会、関連団体等から依頼のあった講演会、シンポジウム等の共催、協賛、後援を行う予定である。

#### 機関誌(会誌「材料」)の刊行

会誌「材料」の月刊発行を予定している。

第75巻 第4号(4月号)	特集	コンクリート用材料
第75巻 第5号(5月号)	特集	複合材料
第75巻 第6号(6月号)	特集	解説記事特集号
第75巻 第7号(7月号)		
第75巻 第8号(8月号)	特集	X線材料強度
第75巻 第9号(9月号)	特集	半導体エレクトロニクス
第75巻 第10号(10月号)	特集	解説記事特集号
第75巻 第11号(11月号)	特集	解説記事特集号
第75巻 第12号(12月号)	特集	破壊力学
第76巻 第1号(1月号)	特集	高分子材料
第76巻 第2号(2月号)	特集	高温強度
第76巻 第3号(3月号)	特集	信頼性工学

#### 表彰

令和7年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞・支部功労賞)の授賞式は5月30日に行う予定である。

令和8年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞)の募集は11月頃に行う予定である。

支部功労賞(令和7年度)については、支部から推薦のあった候補者を理事会において決定する。

第75期優秀講演発表賞については、第75期学術講演会において応募のあった講演を審査し受賞者を決定する予定である。

#### 2 技能検定・認証事業

2026年度技能検定講習・技能検定試験を下記の日程で行う予定である。

##### <技能検定講習>

- ・硬さ試験・引張試験, 疲労試験: 2026年10月22日, 10月23日 (株島津製作所)

##### <技能検定試験>

- ・硬さ試験・引張試験, 疲労試験: 2026年10月30日 (日本材料学会)

### 3 技術認証事業

材料学に関する広範な技術について個別技術を公平・中立かつ厳正に評価し、所定の規準を満足する技術についてはこれを本学会として認証し、当該技術の社会への応用を支援する。現在行われているのは地盤改良部門委員会による「地盤改良に関わる技術認証」である。2026年度は3件の更新を予定している。

〔第1回更新〕

第1019号 地盤補強用保存処理木材「環境パイル」

〔第5回更新〕

第1002号 RAS コラム工法「大口径機械攪拌深層混合処理工法」

第1003号 地盤改良注入材「シラクソルーUF」

### 総会・理事会・事務関連など

- 1) 第75期通常総会 2026年5月30日(金 沢)
- 2) 理事会など
  - ・理事会：年4回以上開催予定
  - ・運営委員会
  - ・支部懇談会、部門懇談会
- 3) 各支部の支部総会・常議員会
  - 〈北海道・東北支部〉
    - 1) 支部総会
      - 令和8年度日本材料学会北海道・東北支部総会および特別講演会 2027年3月末日(未 定)
    - 2) 常議員会あるいは幹事会
      - 令和8年度日本材料学会北海道・東北支部常議員会 2027年3月末日(未 定)
  - 〈関東支部〉
    - 1) 支部総会
      - 第75期支部通常総会および特別講演会 2026年4月10日(東 京)
    - 2) 常議員会あるいは幹事会
      - 常議員会 6回予定
  - 〈東海支部〉
    - 1) 支部総会
      - 第63期支部総会および特別講演会 2026年4月(名古屋)
    - 2) 支部幹事会
      - 支部幹事会 6回(4月、7月、9月、12月、3月、4月)
  - 〈北陸信越支部〉
    - 1) 支部総会
      - 第42期支部総会および特別講演会 2026年4月24日(石 川)
    - 2) 常議員会あるいは幹事会
      - 常議員会 4月24日(石 川)
      - 幹事会 第1回：4月24日(石 川)
      - 第2回：11月(オンライン)
  - 〈関西支部〉
    - 1) 支部総会
      - 第75期支部総会 2026年4月14日(京 都)
    - 2) 常議員会あるいは幹事会
      - 常議員会 5回(4、6、9、11、3月)
      - 幹事会 5回(4、6、9、11、3月)
  - 〈中国・四国・九州支部〉
    - 1) 支部総会
      - 第1期支部総会および特別講演会 2026年12月開催予定(未 定)
      - (中国地区) 旧中国支部総会 2026年5月開催予定(岡 山)
      - (四国地区) 旧四国支部総会および特別講演会 2026年4月18日(徳 島)

2) 常議員会あるいは幹事会

常議員会

幹事会 (5 回程度)

(四国地区) 地区常議員会

地区幹事会 (3 回開催予定)

2026年12月開催予定(未定)

第1回は5月開催予定(未定)

2026年4月18日(徳島)

## 報告事項 2

2026年度予算 正味財産増減計算書			
2026年4月1日～2027年3月31日			
	(単位:円)		
科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	10,000	10,000	0
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
受取会費	29,500,000	30,020,000	-520,000
正会員受取会費	19,250,000	19,250,000	0
賛助会員受取会費	9,750,000	10,270,000	-520,000
学生会員受取会費	500,000	500,000	0
事業収益	81,637,000	85,595,500	-3,958,500
調査研究事業等	79,287,000	82,395,500	-3,108,500
技能検定・認証	700,000	1,000,000	-300,000
技術認証	1,650,000	2,200,000	-550,000
雑収益	301,000	301,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
その他雑収益	300,000	300,000	0
経常収益計	111,448,000	115,926,500	-4,478,500
(2) 経常費用			0
事業費	107,074,895	109,652,117	-2,577,222
給与手当	18,000,000	15,300,000	2,700,000
福利厚生費	2,880,000	2,520,000	360,000
退職給付費用	810,000	360,000	450,000
臨時雇賃金	1,395,000	4,027,000	-2,632,000
会議費	11,319,000	11,469,000	-150,000
旅費交通費	11,526,000	12,351,000	-825,000
通信運搬費	3,529,900	4,236,500	-706,600
消耗品費	3,887,700	3,953,000	-65,300
事務用品費	3,198,000	3,388,000	-190,000
印刷製本費	18,485,800	18,857,000	-371,200
諸謝金	5,954,000	6,339,622	-385,622
諸団体会費	637,000	637,000	0
海外調査研究費	2,000,000	2,000,000	0
調査研究費	4,900,000	4,900,000	0
研究実験費	6,450,000	6,700,000	-250,000
減価償却費	1,866,495	1,866,495	0
光熱水料費	900,000	810,000	90,000
修繕費	270,000	630,000	-360,000
支払手数料	6,305,000	6,846,500	-541,500
租税公課	2,300,000	2,300,000	0
雑費	461,000	161,000	300,000
管理費	10,161,788	10,272,366	-110,578
給与手当	2,000,000	1,700,000	300,000
福利厚生費	320,000	280,000	40,000
退職給付費用	90,000	40,000	50,000
臨時雇賃金	70,000	89,000	-19,000
会議費	701,000	765,000	-64,000
旅費交通費	2,540,000	2,802,800	-262,800
通信運搬費	877,000	907,000	-30,000
総会費	370,000	400,000	-30,000
消耗品費	122,000	133,928	-11,928
事務用品費	20,000	50,000	-30,000
諸団体会費	150,000	150,000	0
減価償却費	207,388	207,388	0
修繕費	30,000	70,000	-40,000
光熱水料費	100,000	90,000	10,000
支払手数料	2,229,000	2,224,000	5,000
雑費	335,400	363,250	-27,850
経常費用計	117,236,683	119,924,483	-2,687,800
当期経常増減額	-5,788,683	-3,997,983	-1,790,700
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-5,788,683	-3,997,983	-1,790,700
一般正味財産期首残高			0
一般正味財産期末残高	-5,788,683	-3,997,983	-1,790,700
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	-5,788,683	-3,997,983	-1,790,700

2026年度予算 正味財産増減計算書内訳表

2026年4月1日～2027年3月31日

科 目	公益目的事業					法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	8,000	500	500	0	9,000	1,000	0	10,000
特定資産受取利息	8,000	500	500		9,000	1,000		10,000
受取会費	0	0	0	14,750,000	14,750,000	14,750,000	0	29,500,000
正会員受取会費				9,625,000	9,625,000	9,625,000		19,250,000
賛助会員受取会費				4,875,000	4,875,000	4,875,000		9,750,000
学生会員受取会費				250,000	250,000	250,000		500,000
事業収益	79,287,000	700,000	1,650,000	0	81,637,000	0	0	81,637,000
調査研究事業等収益	79,287,000				79,287,000			79,287,000
技能検定・認証事業収益		700,000			700,000			700,000
技術認証事業収益			1,650,000		1,650,000			1,650,000
雑収益	0	0	0	0	0	301,000	0	301,000
受取利息					0	1,000		1,000
その他雑収益					0	300,000		300,000
経常収益計	79,295,000	700,500	1,650,500	14,750,000	96,396,000	15,052,000	0	111,448,000
(2) 経常費用								
事業費	102,710,256	2,305,937	2,058,702	0	107,074,895	0	0	107,074,895
給与手当	16,800,000	600,000	600,000		18,000,000			18,000,000
福利厚生費	2,688,000	96,000	96,000		2,880,000			2,880,000
退職給付費用	756,000	27,000	27,000		810,000			810,000
臨時雇賃金	1,395,000	0	0		1,395,000			1,395,000
会議費	11,144,000	15,000	160,000		11,319,000			11,319,000
旅費交通費	10,936,000	300,000	290,000		11,526,000			11,526,000
通信運搬費	3,491,900	20,000	18,000		3,529,900			3,529,900
消耗品費	3,613,700	215,000	59,000		3,887,700			3,887,700
事務用品費	3,186,000	6,000	6,000		3,198,000			3,198,000
印刷製本費	17,885,800	600,000			18,485,800			18,485,800
諸謝金	5,204,000	200,000	550,000		5,954,000			5,954,000
諸団体会費	637,000				637,000			637,000
海外調査研究費	2,000,000				2,000,000			2,000,000
調査研究費	4,900,000				4,900,000			4,900,000
研究実験費	6,450,000				6,450,000			6,450,000
減価償却費	1,742,063	62,216	62,216		1,866,495			1,866,495
光熱水料費	840,000	30,000	30,000		900,000			900,000
修繕費	252,000	9,000	9,000		270,000			270,000
支払手数料	6,094,000	106,000	105,000		6,305,000			6,305,000
租税公課	2,233,793	19,721	46,486		2,300,000			2,300,000
雑費	461,000				461,000			461,000
管理費	0	0	0	0	0	10,161,788	0	10,161,788
給与手当					0	2,000,000		2,000,000
福利厚生費					0	320,000		320,000
退職給付費用					0	90,000		90,000
臨時雇賃金					0	70,000		70,000
会議費					0	701,000		701,000
旅費交通費					0	2,540,000		2,540,000
通信運搬費					0	877,000		877,000
総会費					0	370,000		370,000
消耗品費					0	122,000		122,000
事務用品費					0	20,000		20,000
諸団体会費					0	150,000		150,000
減価償却費					0	207,388		207,388
修繕費					0	30,000		30,000
光熱水料費					0	100,000		100,000
支払手数料					0	2,229,000		2,229,000
雑費					0	335,400		335,400
経常費用計	102,710,256	2,305,937	2,058,702	0	107,074,895	10,161,788	0	117,236,683
当期経常増減額	-23,415,256	-1,605,437	-408,202	14,750,000	-10,678,895	4,890,212	0	-5,788,683
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
什器備品除却損								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-23,415,256	-1,605,437	-408,202	14,750,000	-10,678,895	4,890,212		-5,788,683
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	-23,415,256	-1,605,437	-408,202	14,750,000	-10,678,895	4,890,212		-5,788,683
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高								
III 正味財産期末残高								-5,788,683

## 報告事項3

### 第76期通常総会および学術講演会開催地

第76期（2027年度）通常総会および学術講演会は「東海地区」において開催を予定する。

# 公益社団法人日本材料学会 2025, 2026 年度代議員一覧 (50 音順、敬称略)

98 名(所属は 2026 年 4 月 1 日現在)

	氏 名(所 属)		氏 名(所 属)
1	曙 紘之 (広島大学)	46	佐藤 裕 (東北大学)
2	浅井 邦夫 (三菱重工業)	47	澤田 貴彦 (日立製作所)
3	麻植 久史 (京都大学)	48	清水 憲一 (名城大学)
4	阿部 友紀 (鳥取大学)	49	下川 智嗣 (金沢大学)
5	綾野 克紀 (岡山大学)	50	杉村 和紀 (京都大学)
6	荒井 正行 (東京理科大学)	51	鈴木 子游 (宇宙航空研究開発機構)
7	有本 享三 (アリモテック)	52	高木 知弘 (京都工芸繊維大学)
8	安藤 新二 (熊本大学)	53	高橋 航圭 (北海道大学)
9	石井 陽介 (京都大学)	54	高橋 可昌 (関西大学)
10	和泉 遊以 (滋賀県立大学)	55	武末 翔吾 (京都工芸繊維大学)
11	市野 邦男 (鳥取大学)	56	田中 和人 (同志社大学)
12	因幡 和晃 (東京科学大学)	57	田中 勝久 (京都大学)
13	稲葉 忠司 (三重大学)	58	田中 基嗣 (金沢工業大学)
14	井上 博之 (大阪公立大学)	59	田淵 敦士 (京都府立大学)
15	岩本 剛 (広島大学)	60	ZHANG Nan (長岡技術科学大学)
16	楳田 努 (大阪公立大学)	61	手塚 英志 (東京電力ホールディングス)
17	大木 基史 (新潟大学)	62	寺澤 広基 (大阪大学)
18	大槻 主税 (名古屋大学)	63	渡海 充 (神戸工業試験場)
19	大沼 正人 (北海道大学)	64	徳田 太郎 (香川高等専門学校)
20	大宮 正毅 (慶應義塾大学)	65	仲井 朝美 (岐阜大学)
21	沖田 圭介 (神戸製鋼所)	66	中谷 隼人 (大阪公立大学)
22	小熊 規泰 (富山大学)	67	中谷 祐二郎 (東芝)
23	加藤 智大 (京都大学)	68	中村 裕紀 (豊田工業高等専門学校)
24	加藤 博之 (北海道大学)	69	西田 政弘 (防衛大学校)
25	鎌田 敏郎 (大阪大学)	70	橋本 雅美 (ファインセラミックスセンター)
26	釜谷 昌幸 (原子力安全システム研究所)	71	蓮沼 将太 (青山学院大学)
27	亀井 裕次 (川崎重工業)	72	樋口 理宏 (金沢大学)
28	亀山 雄高 (東京都市大学)	73	深堀 拓也 (三菱重工業)
29	唐戸 孝典 (三菱重工業)	74	藤村 奈央 (北海道大学)
30	河合 江美 (京都大学)	75	細谷 隆史 (京都府立大学)
31	川島 扶美子 (熊本大学)	76	堀中 順一 (京都大学)
32	菊池 将一 (静岡大学)	77	松井 元英 (鉄道総合技術研究所)
33	木村 幸彦 (日本製鉄)	78	松英 達也 (新居浜工業高等専門学校)
34	熊野 知司 (摂南大学)	79	松岡 純 (滋賀県立大学)
35	高坂 達郎 (高知工科大学)	80	松永 久生 (九州大学)
36	小島 朋久 (埼玉大学)	81	松葉 豪 (山形大学)
37	小林 孝一 (岐阜大学)	82	三浦 俊彦 (大林組)
38	薦田 亮介 (九州工業大学)	83	三木 朋広 (神戸大学)
39	小山 敦弘 (長崎大学)	84	水口 隆 (愛媛大学)
40	斎藤 幸恵 (東京大学)	85	宮崎 達二郎 (琉球大学)
41	齊藤 亮介 (清水建設)	86	宮下 幸雄 (長岡技術科学大学)
42	坂井田 喜久 (静岡大学)	87	宮島 敏郎 (富山県立大学)
43	笹川 和彦 (弘前大学)	88	森 英喜 (産業技術短期大学)
44	佐藤 太裕 (北海道大学)	89	森田 繁樹 (佐賀大学)
45	佐藤 裕一 (京都大学)	90	山際 謙太 (労働安全衛生総合研究所)

	氏 名(所 属)		氏 名(所 属)
91	山崎 泰広 (千葉大学)	95	林 為人 (京都大学)
92	横井 克則 (高知工業高等専門学校)	96	若杉 隆 (京都工芸繊維大学)
93	横井 健 (東海大学)	97	脇 裕之 (岩手大学)
94	米津 明生 (中央大学)	98	渡辺 圭子 (立命館大学)

○2026年度支部長

○印は新支部長

支部	支部長
北海道・東北支部	○徳重 英信(秋田大学)
関東支部	○因幡 和晃(東京科学大学)
東海支部	○山崎真理子(名古屋大学)
北陸信越支部	下川 智嗣(金沢大学)
関西支部	田中 和人(同志社大学)
中国・四国・九州支部	○久保田祐信(九州大学)

日本材料学会

令和7年度 論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞・支部功労賞

【論文賞】

受賞課題

「熱履歴の異なるポリアミドの Transient Network 理論に基づく粘弾性-粘塑性モデルの構築」

(材料 Vol. 72 No. 11 pp. 798-805)

受賞者 大阪公立大学 吉田十義, 中根友哉, 岡田英斗, 内田 真, 兼子佳久

受賞課題

「リサイクル平織炭素繊維強化ポリアミド6の曲げ特性とその繊維樹脂界面特性評価」

(材料 Vol. 74 No. 7 pp. 466-472)

受賞者 同志社大学 田中和人, 北川暁士, 川口正隆, 渡辺公貴

【論文奨励賞】

受賞課題

「引張-ねじり負荷下における炭素繊維の破壊特性と強度評価」

(材料 Vol.73 No.5 pp.379-385)

受賞者 名古屋大学 橋本樹慶

受賞課題

「単結晶超合金の Counter-Clockwise Diamond 条件下における熱機械疲労微小き裂進展に及ぼす高温保持の影響」

(材料 Vol.74 No.2 pp.110-115)

受賞者 千葉大学 新井萌々香

【技術賞】

受賞課題

「非接触・非線形3波相互作用法向け電磁超音波探触子の開発」

受賞者 湘南工科大学 大谷俊博, 石井 優, 大見敏仁

## 【学術奨励賞】

### 受賞課題

「マイクロスケールの実験解析技術を用いた疲労損傷メカニズム解明の研究」

受賞者 青山学院大学 蓮沼将太

### 受賞課題

「固相微粒子積層法による先進耐環境コーティングの開発に関する研究」

受賞者 東北大学 齋藤宏輝

### 受賞課題

「Rheo-Raman 分光測定を用いたプラスチック材料の微視的変形メカニズム解明」

受賞者 滋賀県立大学 木田拓充

### 受賞課題

「超高張力鋼板を用いた自動車足回り部品の疲労強度とその向上法に関する研究」

受賞者 JFE スチール(株) 山口尚記

### 受賞課題

「土質材料内部の多相系マイクロ構造変化の解明とマクロな応答の解釈」

受賞者 広島大学 木戸隆之祐

## 【学術貢献賞】

### 受賞課題

「連続繊維強化熱可塑性複合材料の革新的成形技術開発と産学官連携による社会実装」

受賞者 岐阜大学 仲井朝美

### 受賞課題

「整形外科インプラントの疲労特性向上に資する表面改質技術の構築に関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 上智大学 久森紀之

### 受賞課題

「コンクリート構造物の性能評価とインフラメンテナンスに関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 山口大学 吉武 勇

## 【支部功労賞】

### 受賞課題

「粘塑性構成モデルとその応用に関する研究並びに日本材料学会北海道支部運営への貢献」

受賞者 北海道大学 佐々木克彦

### 受賞課題

「遮熱コーティング材料の力学特性評価法に関する研究業績および東北支部活動への貢献」

受賞者 岩手大学 脇 裕之

### 受賞課題

「鉄道レールの転がり疲労損傷に関する研究業績ならびに関東支部の発展に対する貢献」

受賞者 公益財団法人 鉄道総合技術研究所 松井元英

### 受賞課題

「材料強度評価法に関する研究、並びに日本材料学会 副会長、監事、関東支部常議委員としての学会運営への貢献」

受賞者 ㈱IHI 馬場秀成

### 受賞課題

「新規機能性皮膜材料の創成および機能的・機械的特性評価に関する研究業績ならびに北陸信越支部の発展に対する貢献」

受賞者 新潟大学 大木基史

### 受賞課題

「日本材料学会関西支部の活動活性化および地盤材料試験技術の高度化に対する貢献」

受賞者 一般財団法人 GRI財団 藤原照幸

### 受賞課題

「中国支部の運営と工業用材料の力学的研究に基づく地域社会への貢献」

受賞者 岡山理科大学 清水一郎

### 受賞課題

「四国支部運営および信頼性工学の普及・発展に対する貢献」

受賞者 香川大学 井面仁志

### 受賞課題

「体積力法(境界型応力解析法)に関する研究および九州支部活動への貢献」

受賞者 長崎大学 才本明秀

